

だんじょきょうどうさんかく たぶんかきょうせい かん
男女共同参画・多文化共生に関する

しみんいしきちょうさけっか
市民意識調査結果

たぶんかばっすいばん
(多文化抜粋版)

れいわ ねんど
令和2年度

こさいし
湖西市

1. ちょうさがいよう 調査概要

I ちょうさもくてき 調査目的

このアンケートは、市民の男女平等や男女共同参画社会の実現及び多文化共生に関する考えや意見をお聞きし、今後の計画推進の参考とするために実施しました。

II ちょうさせっけい 調査設計

調査対象：湖西市在住の18歳以上の男女

調査方法：郵送配布・郵送回収

抽出方法：無作為抽出

調査期間：令和2年6月18日（木）～令和2年7月8日（水）

調査機関：株式会社サーベイリサーチセンター静岡事務所

III かいしゅうけっか 回収結果

発送数：1,500件

回収数：670件（無効票0件）

有効回収数：670件

有効回収率：44.7%

※無効票とは、回収されたが無記入あるいは記入が少ない調査票のことです。

IV ほうこくしょをみるさいのちゅういじこう 報告書をみる際の注意事項

- サンプルサイズはnとして記載し、回答比率はこれを100%として算出しています。
- 比率は百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。
- 複数回答が可能な設問の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合があります。

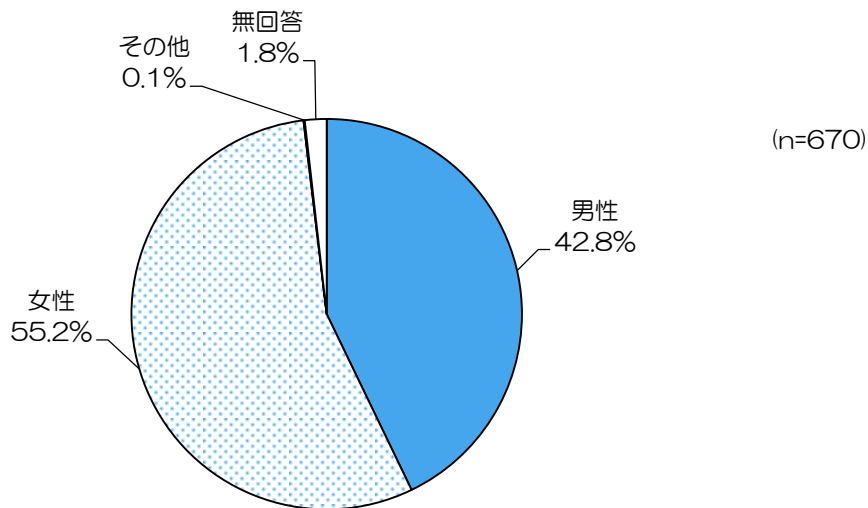
2. ちょうさけっか

2. 調査結果

I 属性

<1. 性別>

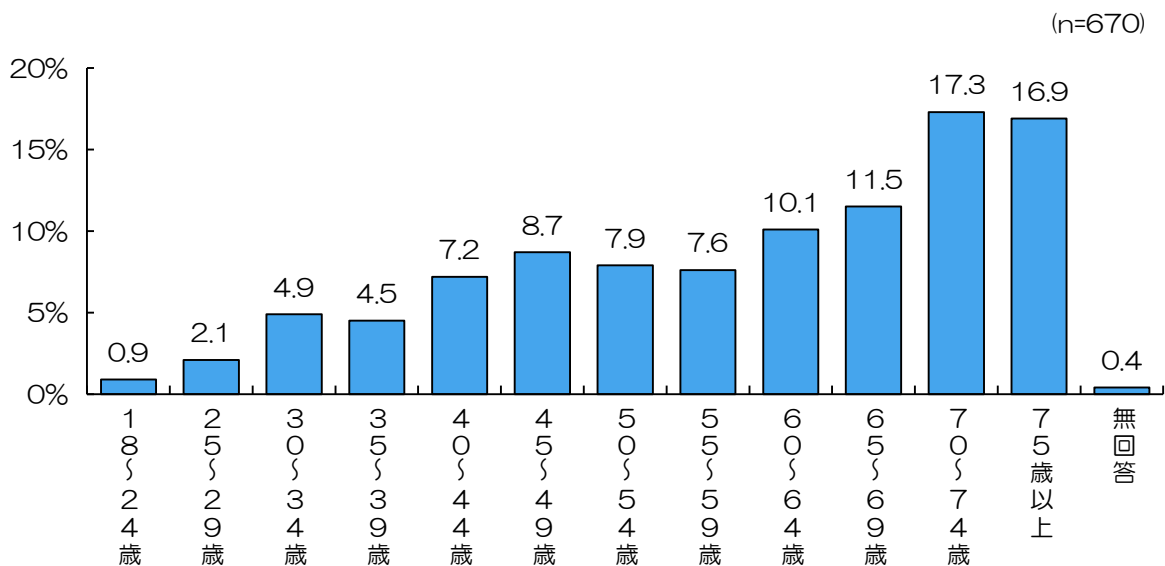
問1 あなたの性別をお答えください。(1つを選択)



性別は、「男性」が42.8%、「女性」が55.2%、「その他」が0.1%となっています。

<2. 年齢>

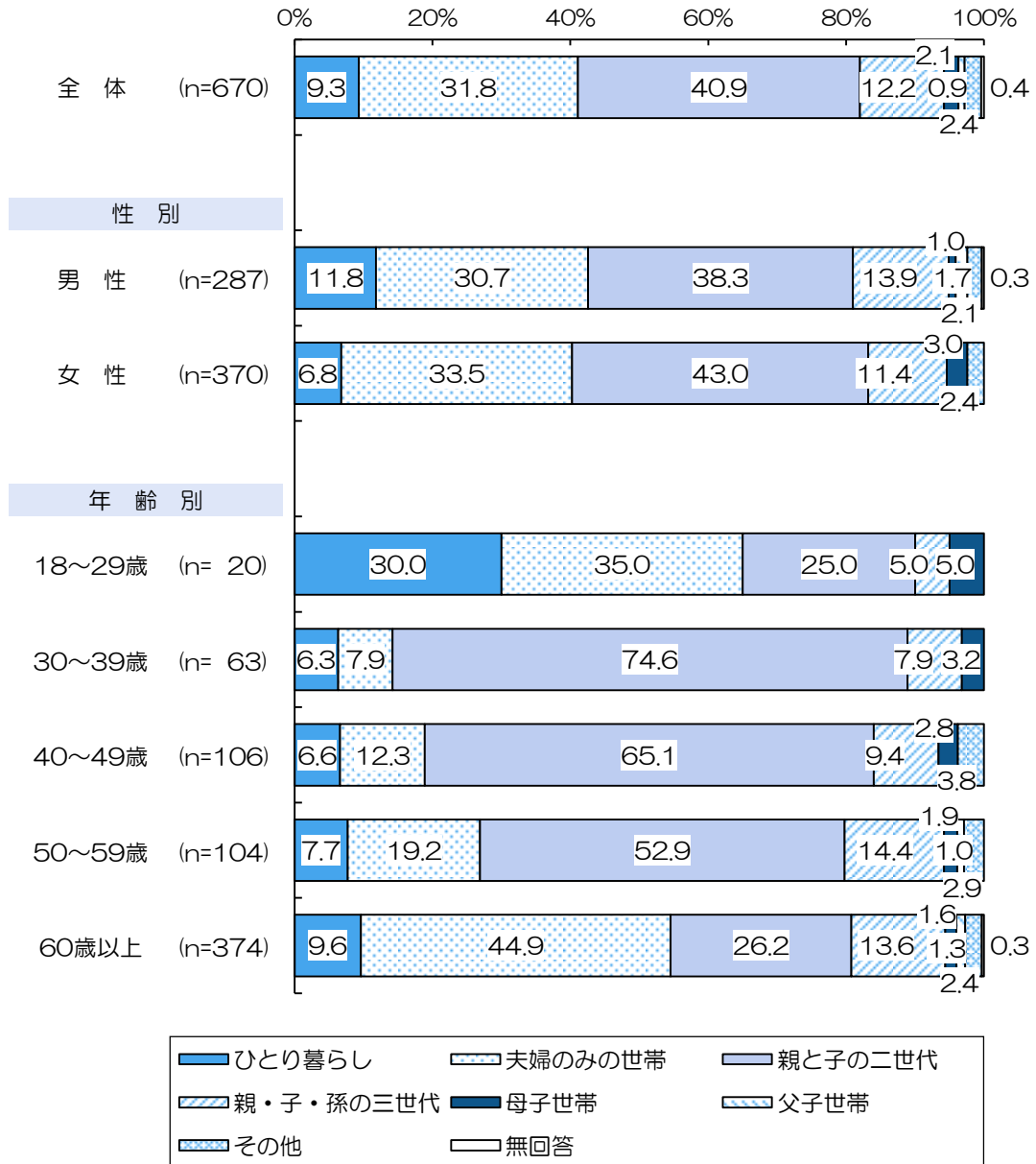
問2 あなたの年齢は次のどれにあてはまりますか。(1つを選択)
※6月1日現在の年齢をお選びください。



年齢は、「70～74歳」が17.3%と最も多く、次いで「75歳以上」が16.9%、「65～69歳」が11.5%などとなっています。

<3. 家族構成>

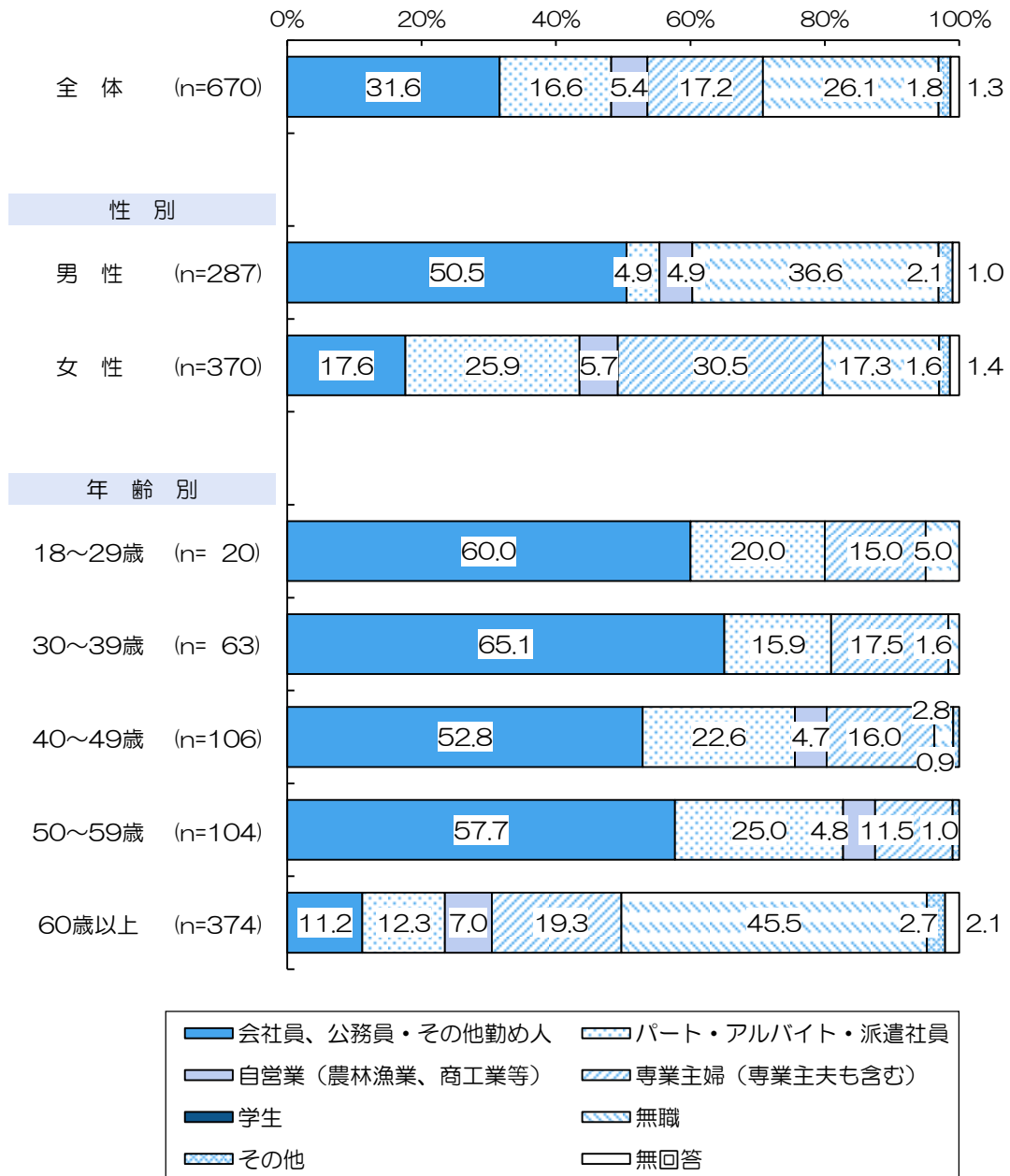
問3 あなたの家族構成(同居している家族)は次のどれにあてはまりますか。(1つを選択)



家族構成は、「親と子の二世帯」が40.9%と最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」が31.8%、「親・子・孫の三世帯」が12.2%などとなっています。

4. 就業状況

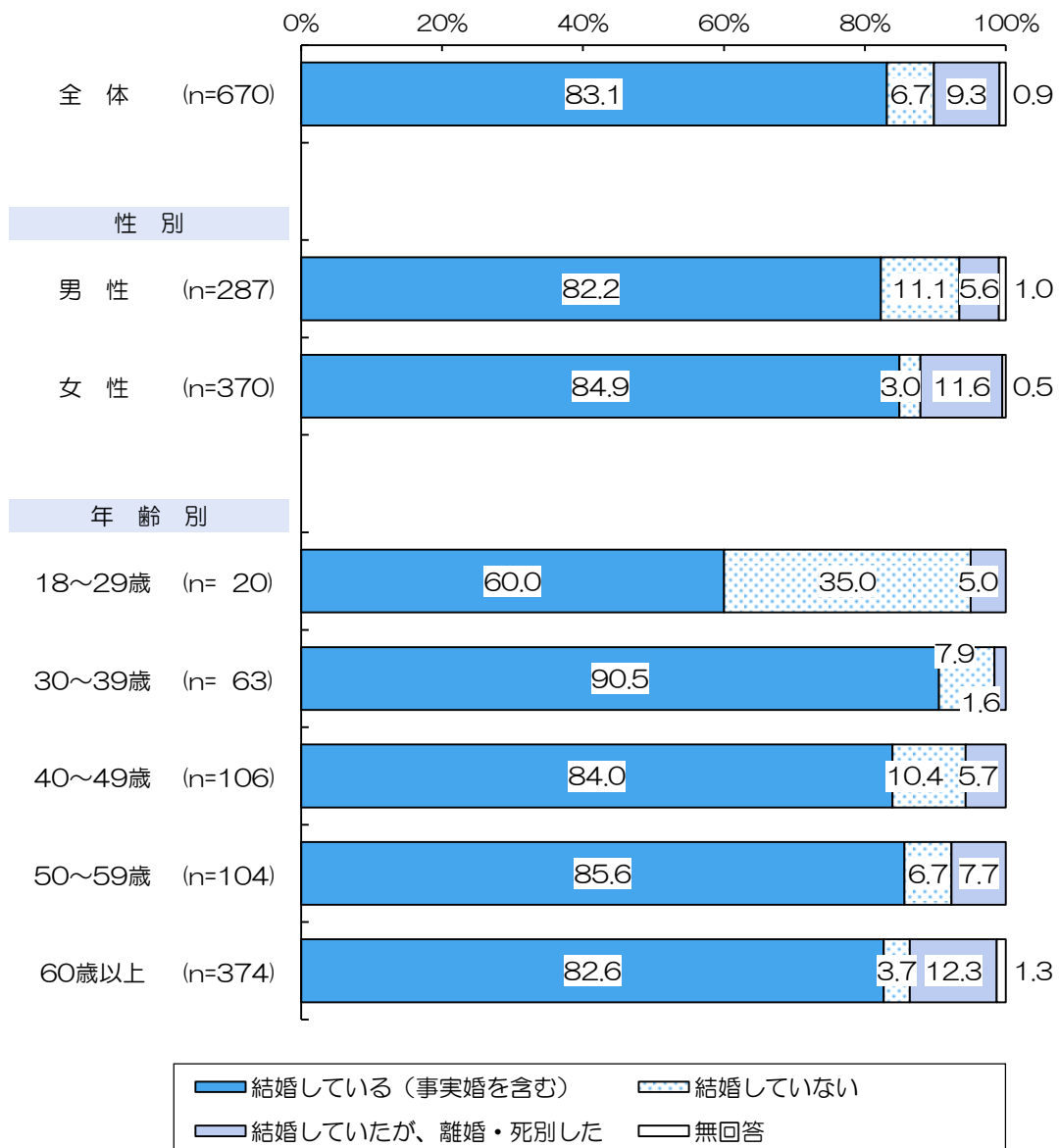
問4 あなたの職業は次のどれにあてはまりますか。
 (兼業の方は主なものをお選びください。)(1つを選択)



就業状況は、「会社員、公務員・その他勤め人」が31.6%と最も多く、次いで「無職」が26.1%、「専業主婦 (専業主夫も含む)」が17.2%などとなっています。
 性別にみると、「女性」では「専業主婦 (専業主夫も含む)」が30.5%と最も多くなっています。
 年齢別にみると、「60歳以上」では「無職」が45.5%と最も多くなっています。

<5. 結婚状況>

問5 あなたは結婚していますか。(1つを選択)

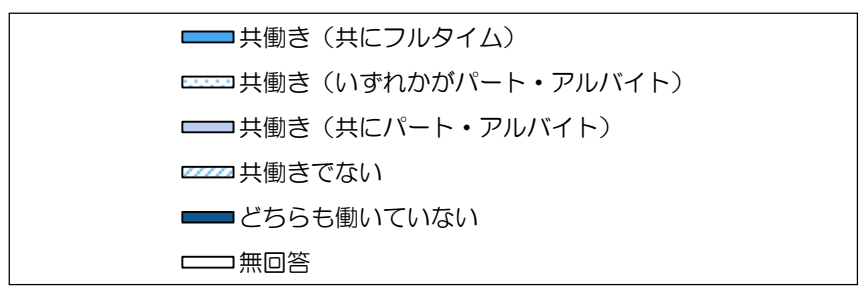
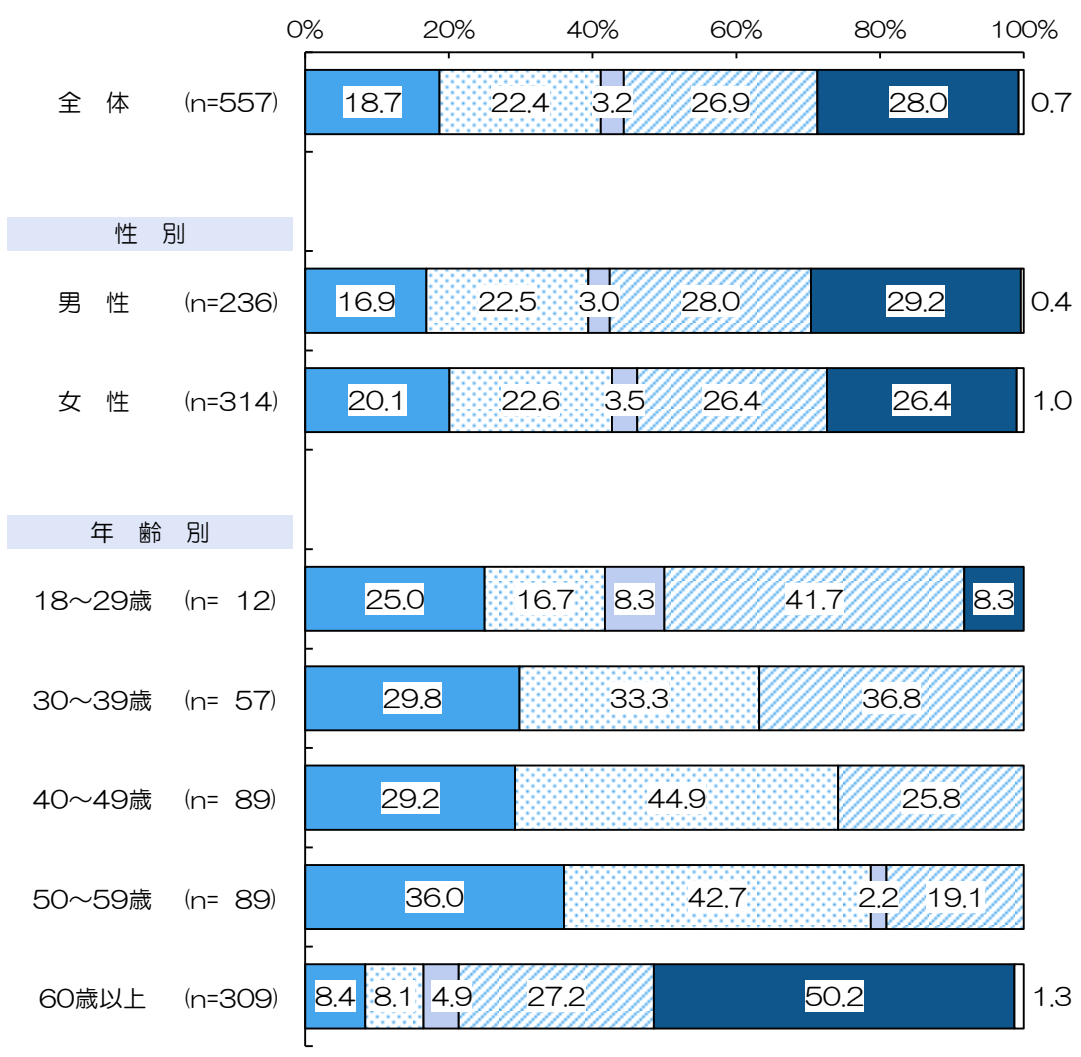


結婚状況は、「結婚している (事実婚を含む)」が83.1%、「結婚していない」が6.7%、「結婚していたが、離婚・死別した」が9.3%となっています。

<6. 夫婦の就業状況>

〈問5で「1. 結婚している（事実婚を含む）」とお答えの方〉

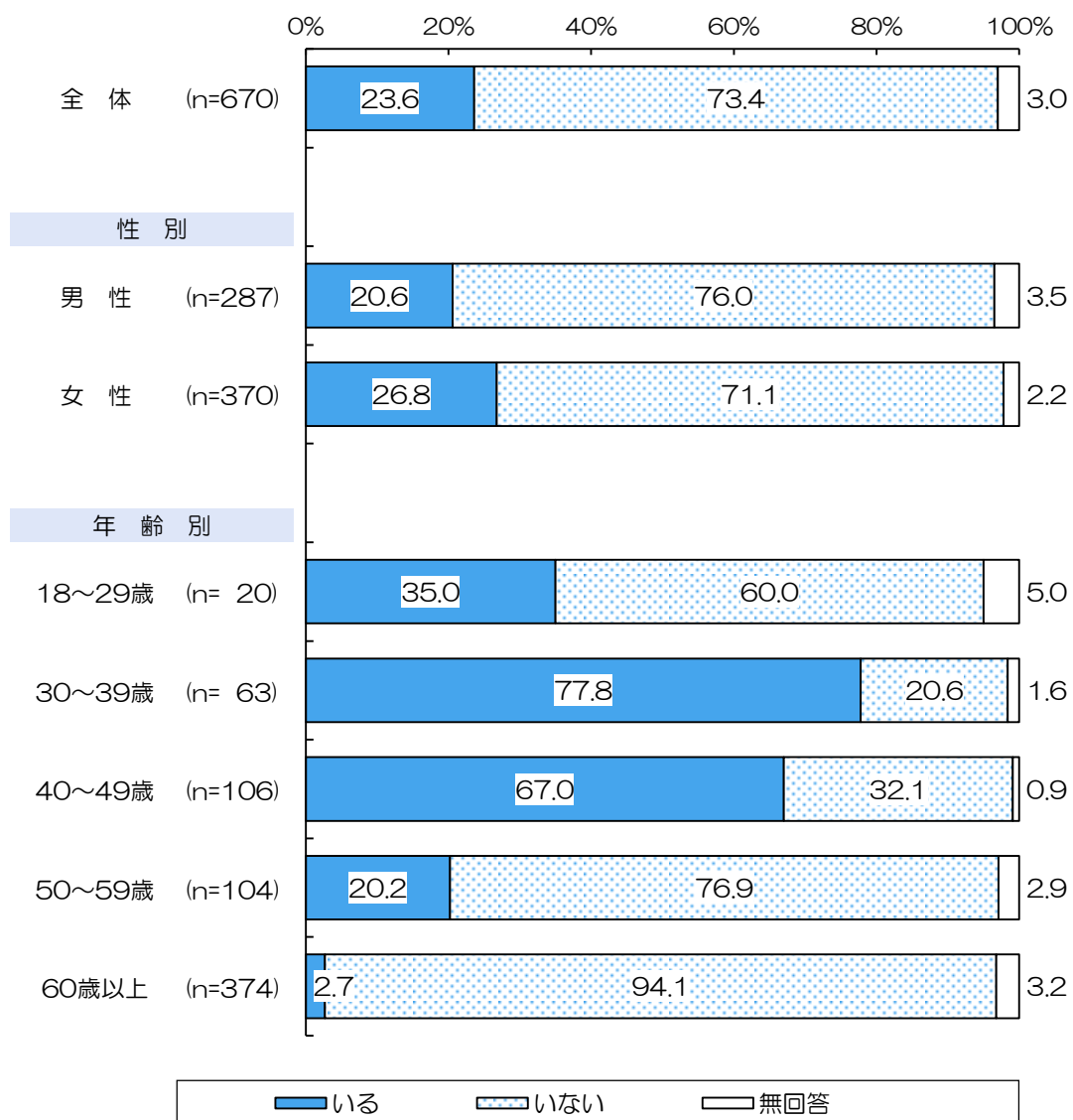
問6 現在、共働きをしていますか。（1つを選択）



夫婦の就業状況は、「どちらも働いていない」が28.0%と最も多く、次いで「共働きでない」が26.9%、「共働き（いずれかがパート・アルバイト）」が22.4%などとなっています。

<7. 高校生以下の子どもの有無>

問7 あなたは高校生以下のお子さんがいらっしゃいますか。(1つを選択)

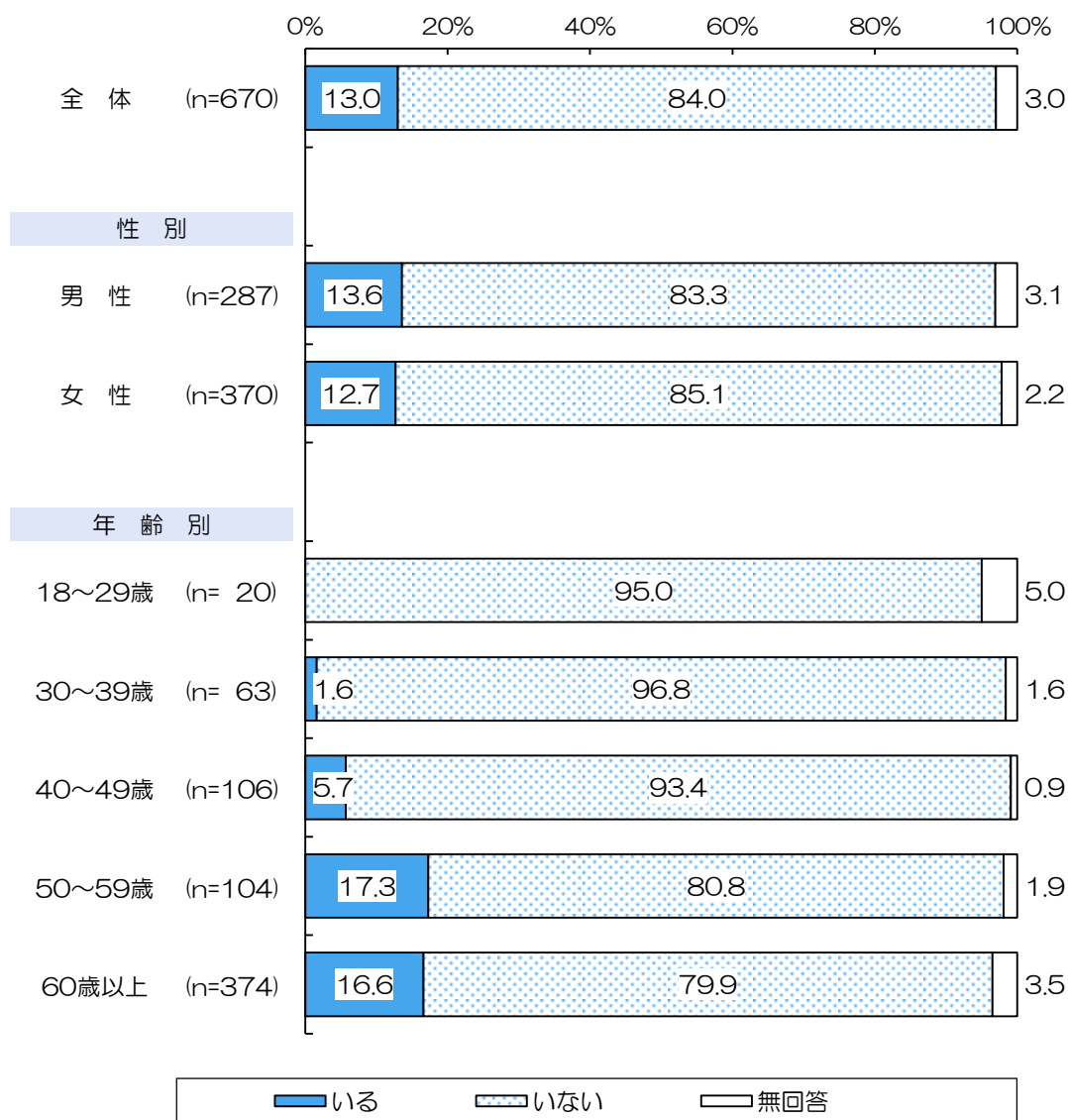


高校生以下の子どもの有無は、「いる」が23.6%、「いない」が73.4%となっています。

<8. 介護・介助の必要な家族の有無>

問8 あなたを含めたご家族の中に介護・介助が必要な方がいらっしゃいますか。

(1つを選択)

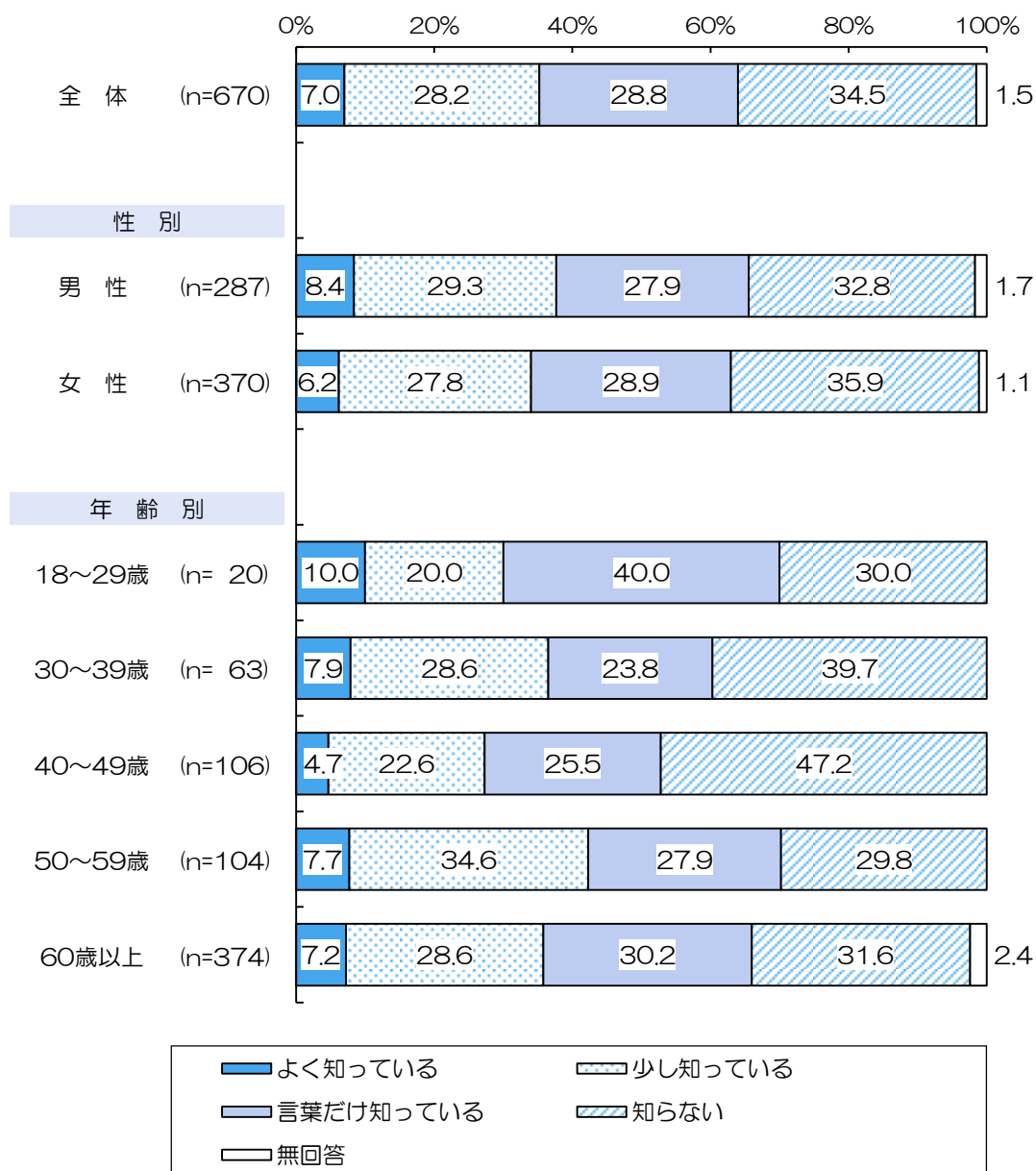


介護・介助の必要な家族の有無は、「いる」が13.0%、「いない」が84.0%となっています。

II 言葉・考え方について

＜2. 『多文化共生』の認知＞

問10 『多文化共生』という言葉・考え方についてどの程度知っていますか。(1つを選択)



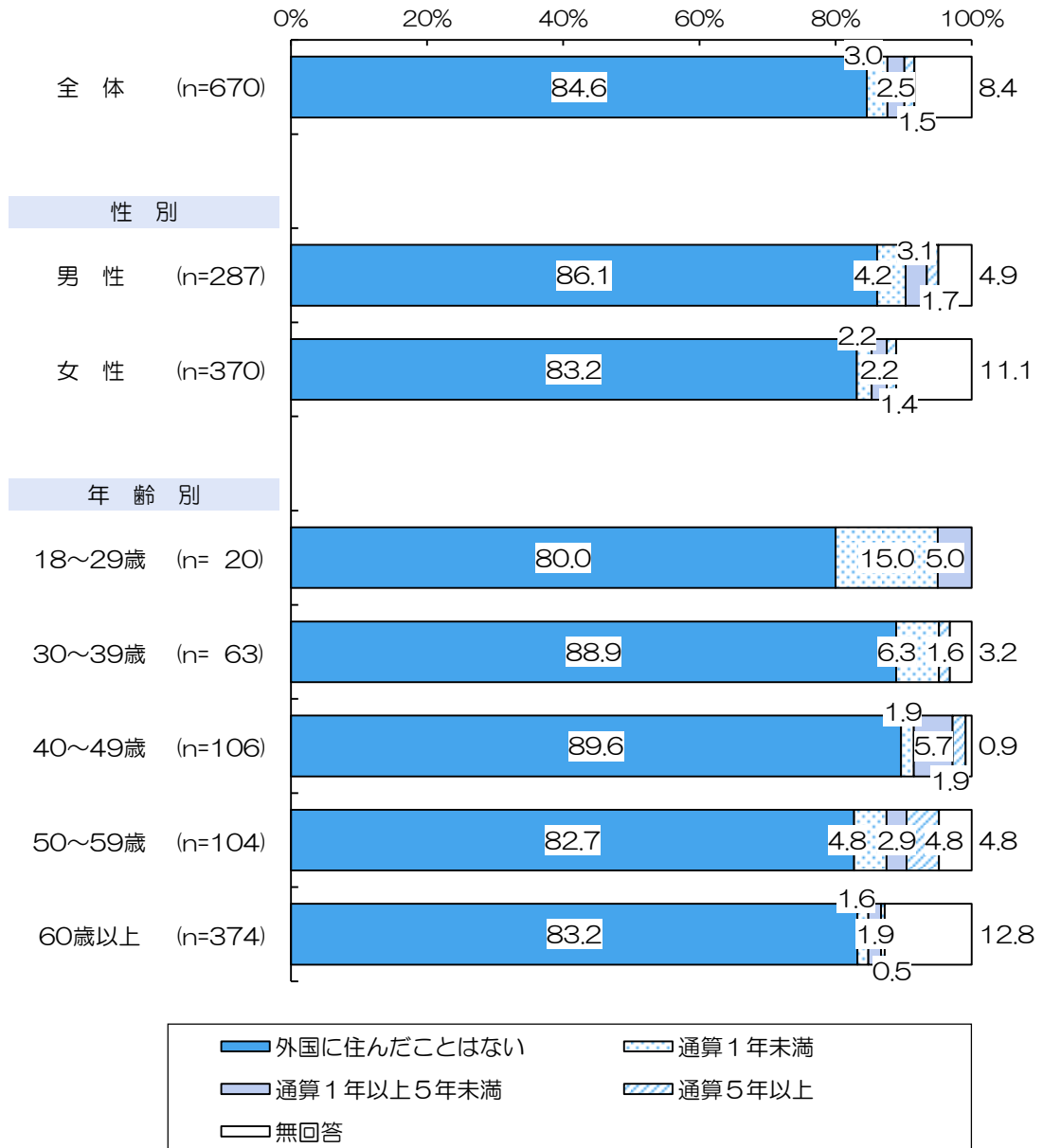
『多文化共生』の認知は、「よく知っている」が7.0%、「少し知っている」が28.2%、「言葉だけ知っている」が28.8%、「知らない」が34.5%となっています。

年齢別にみると、「18～29歳」では「言葉だけ知っている」が40.0%と最も多くなっています。また、「50～59歳」では「少し知っている」が34.6%と最も多くなっています。

XII たぶんかきょうせい 多文化共生にかかわることについて

<1. 外国での居住期間>

問33 あなたは外国に住んだことがありますか。外国での居住経験のある人は、外国に通算何年住んでいましたか。(1つを選択)

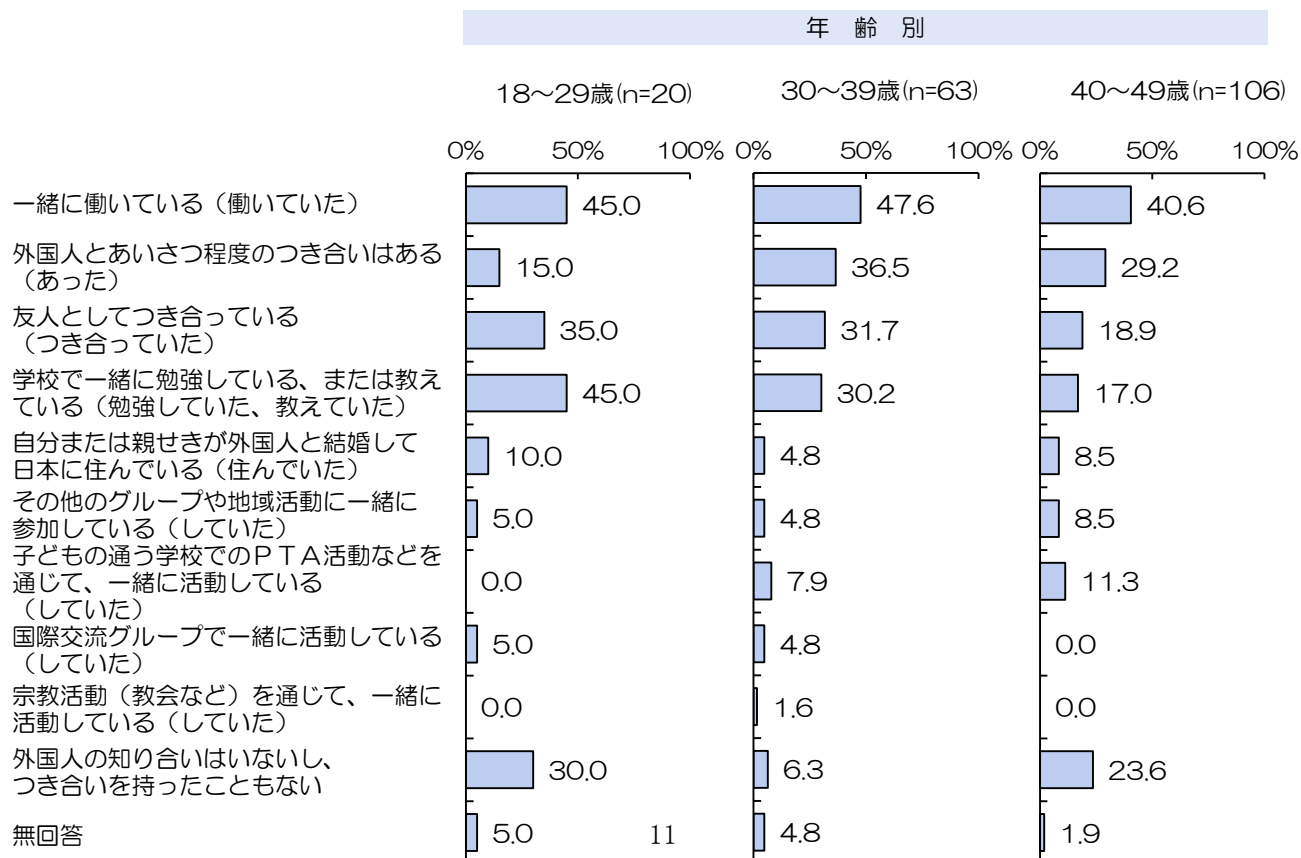
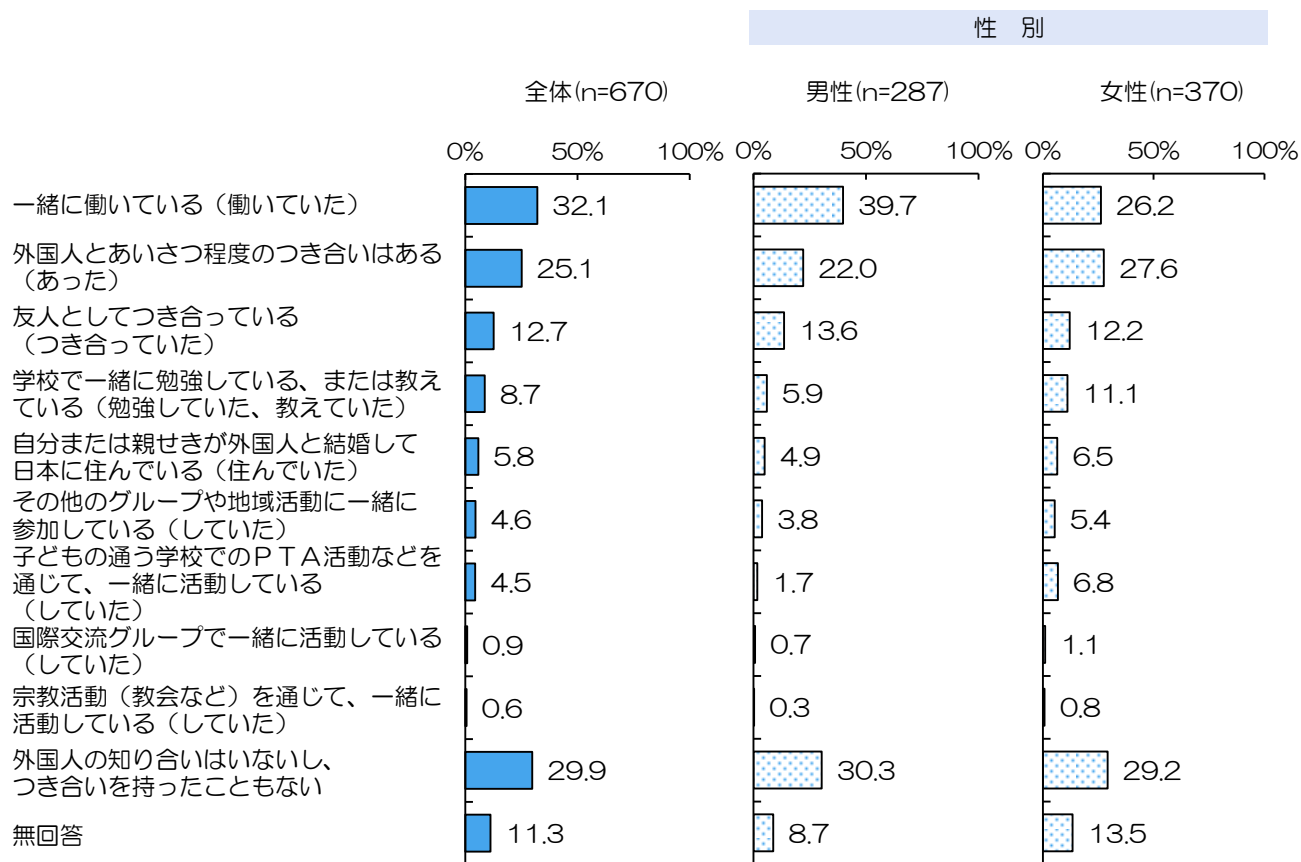


外国での居住期間は、「外国に住んだことはない」が84.6%、「通算1年未満」が3.0%、「通算1年以上5年未満」が2.5%、「通算5年以上」が1.5%となっています。

〈2. 外国人との付き合い〉

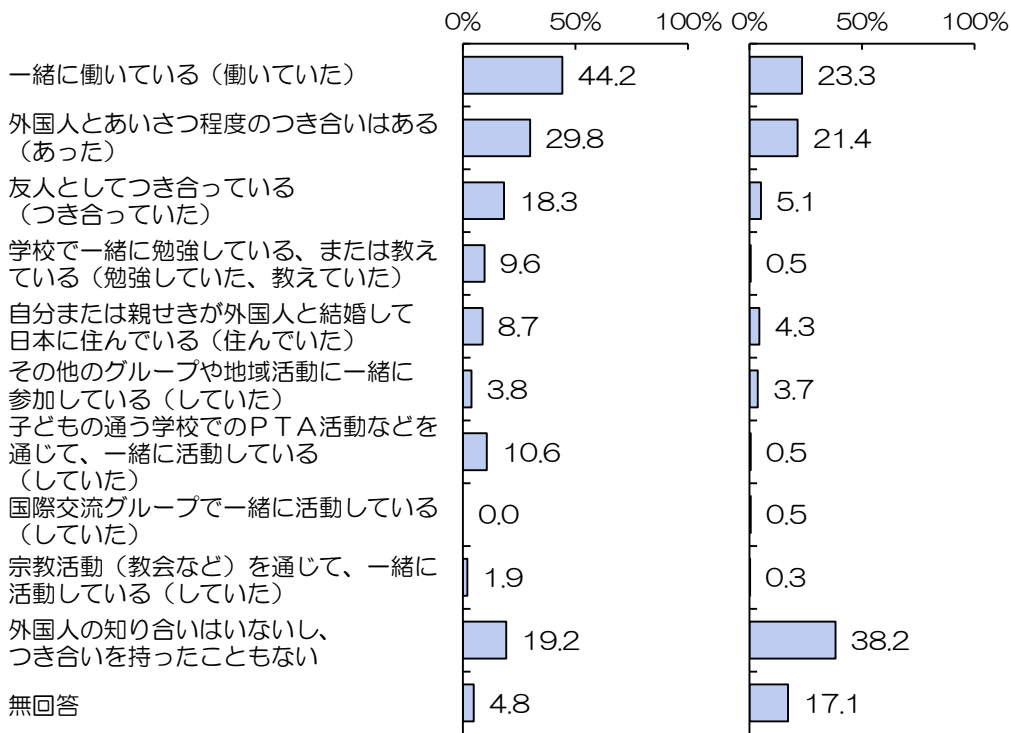
問34 あなたは外国人と以下のような付き合いがありますか。

(あてはまるもの全て選択可※過去の経験を含む)



年 齢 別

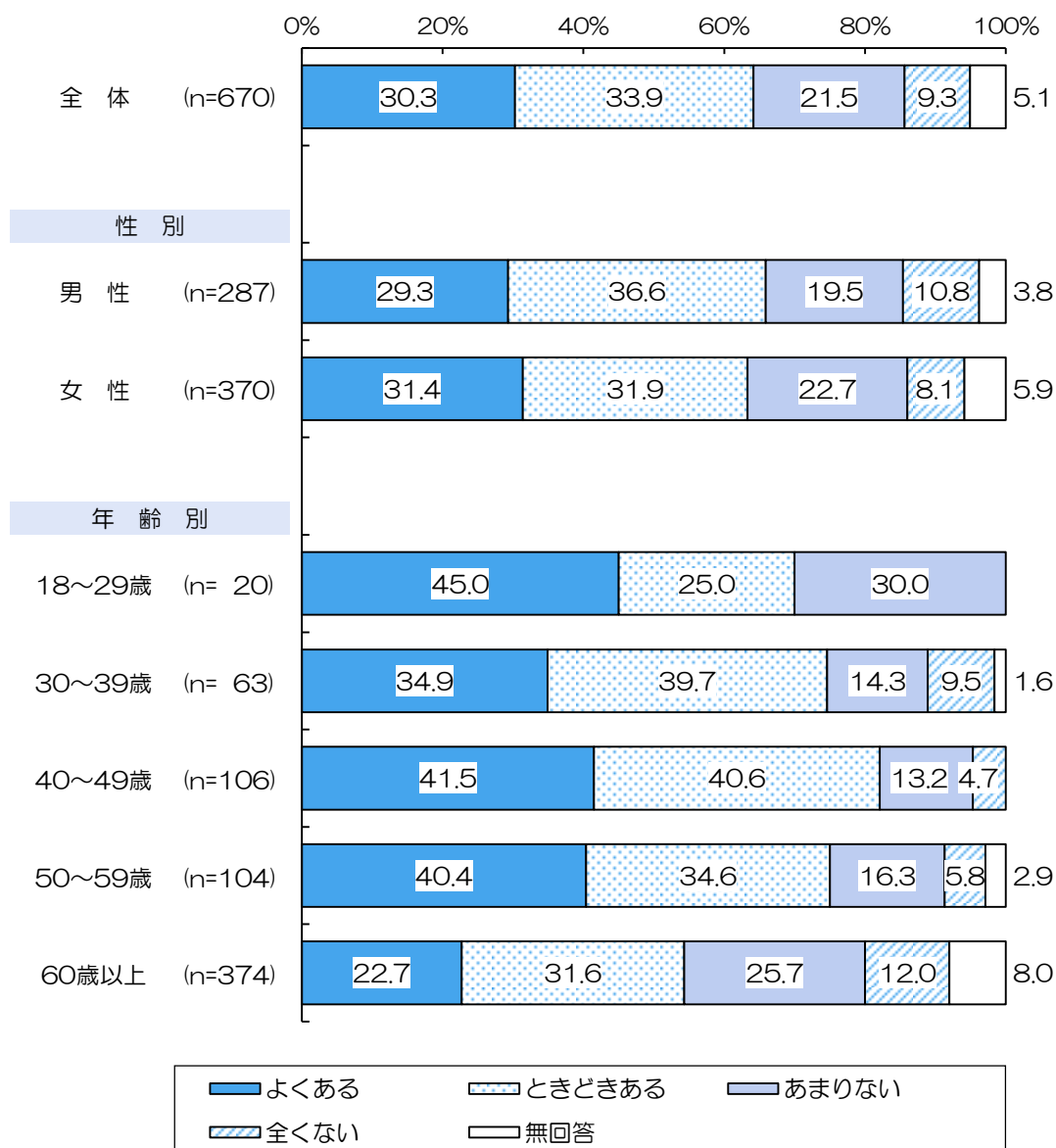
50～59歳(n=104) 60歳以上(n=374)



外国人とのつきあいは、「一緒に働いている（働いていた）」が32.1%と最も多く、次いで「外国人とあいさつ程度のつきあいはある（あった）」が25.1%、「友人としてつき合っている（つき合っていた）」が12.7%などとなっています。また、「外国人の知り合いはいないし、つき合いを持ったこともない」が29.9%となっています。

<3. 外国人と顔を合わせる頻度>

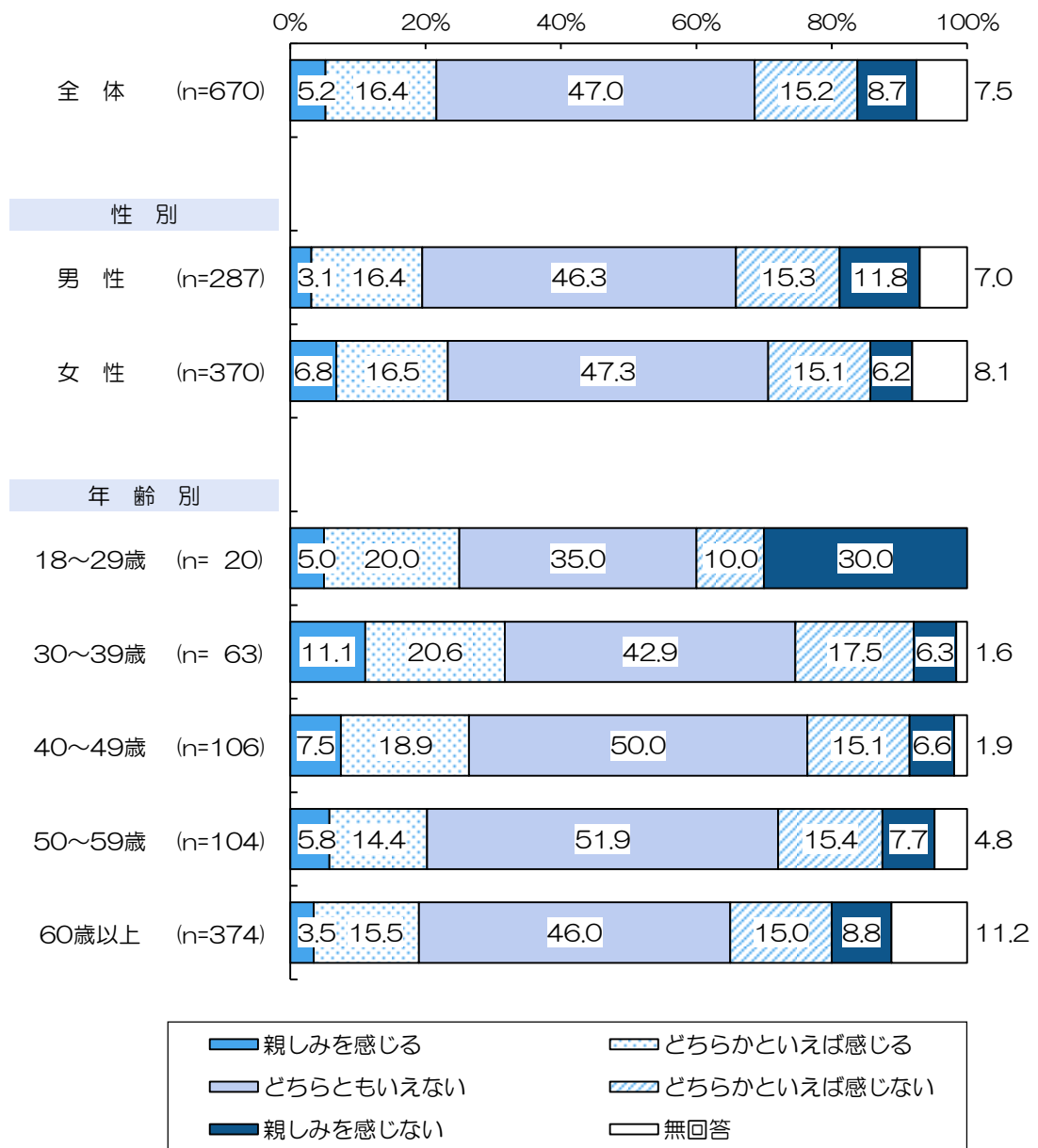
問35 あなたが生活している地域で、外国人と顔を合わせる頻度がよくありますか。
(1つを選択)



外国人と顔を合わせる頻度は、「よくある」が30.3%、「ときどきある」が33.9%、「あまりない」が21.5%、「全くない」が9.3%となっています。

<4. 外国人への親しみ>

問36 地域で暮らす外国人についてどの程度親しみを感ずますか。(1つを選択)

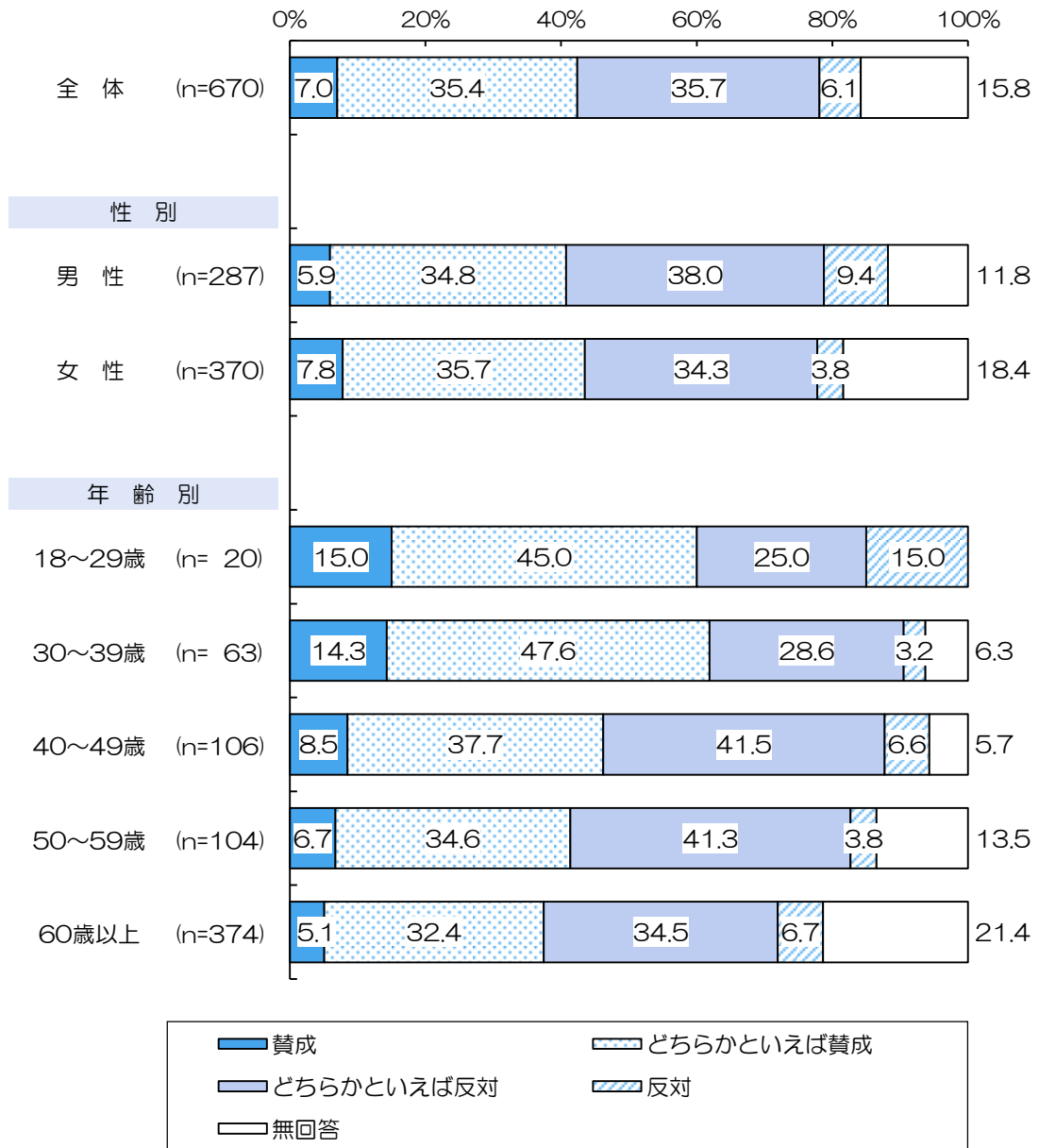


外国人への親しみは、「どちらともいえない」が47.0%と最も多く、次いで「どちらかといえば感じる」が16.4%、「どちらかといえば感じない」が15.2%などとなっています。

<5. 外国人が増えることについての賛否>

問37 あなたが生活している地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

(1つを選択)

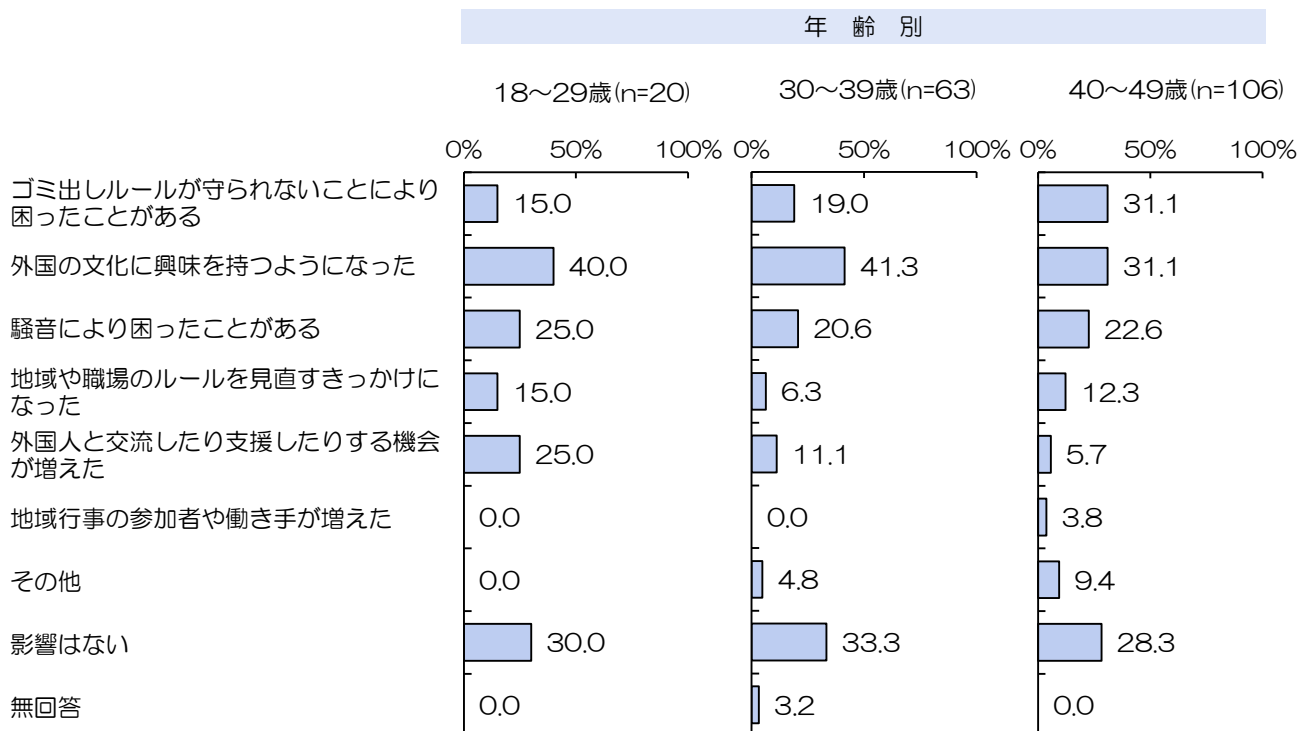
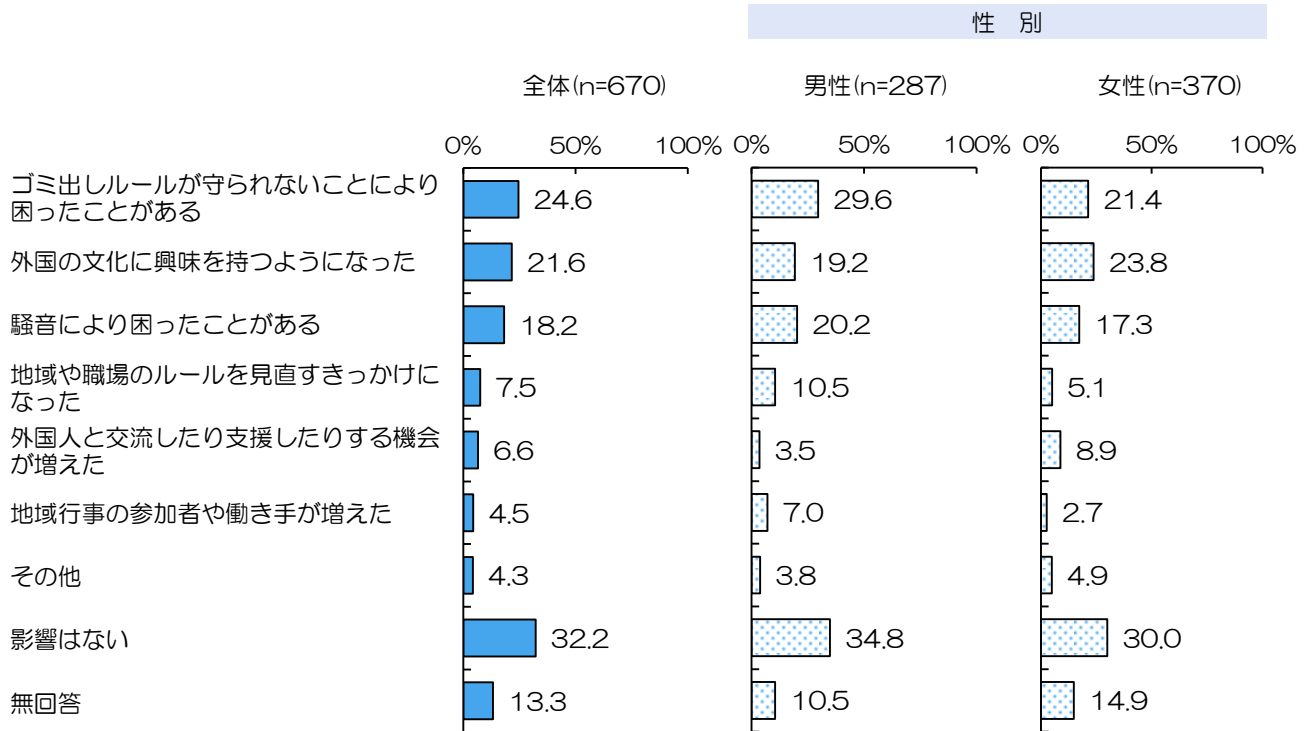


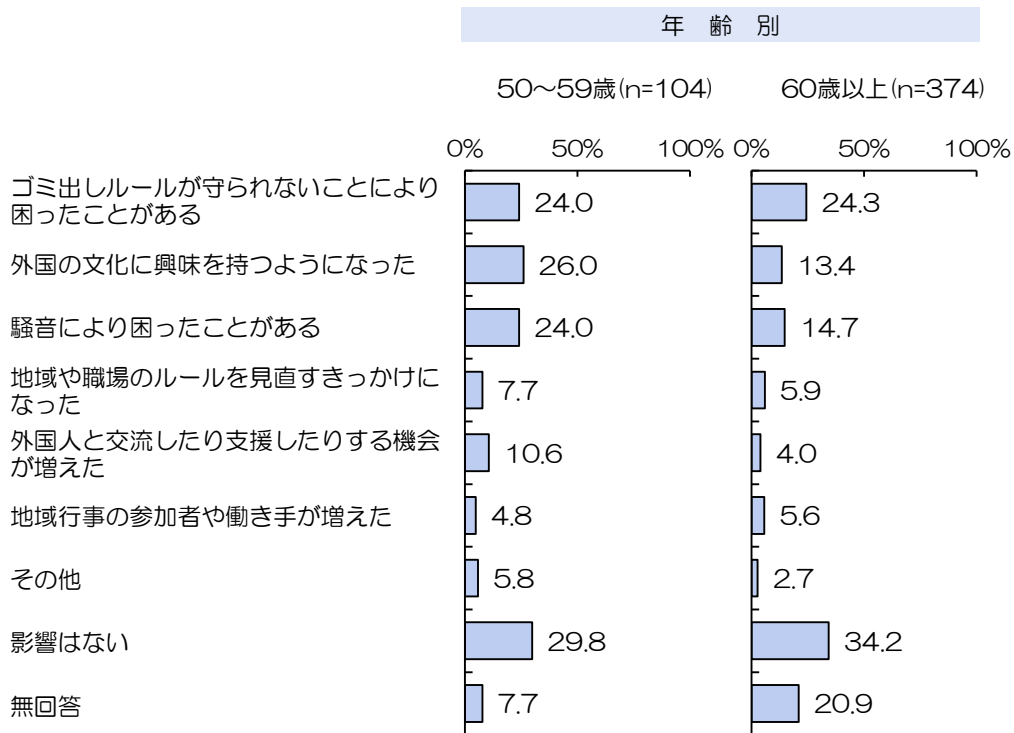
外国人が増えることについての賛否は、「賛成」が7.0%、「どちらかといえば賛成」が35.4%、「どちらかといえば反対」が35.7%、「反対」が6.1%となっています。
性別にみると、「女性」では「どちらかといえば賛成」が35.7%と最も多くなっています。

＜6. 外国人から受けた影響＞

問38 あなたは地域や職場において外国人からどのような影響を受けたと感じていますか。

(あてはまるもの全て選択可)





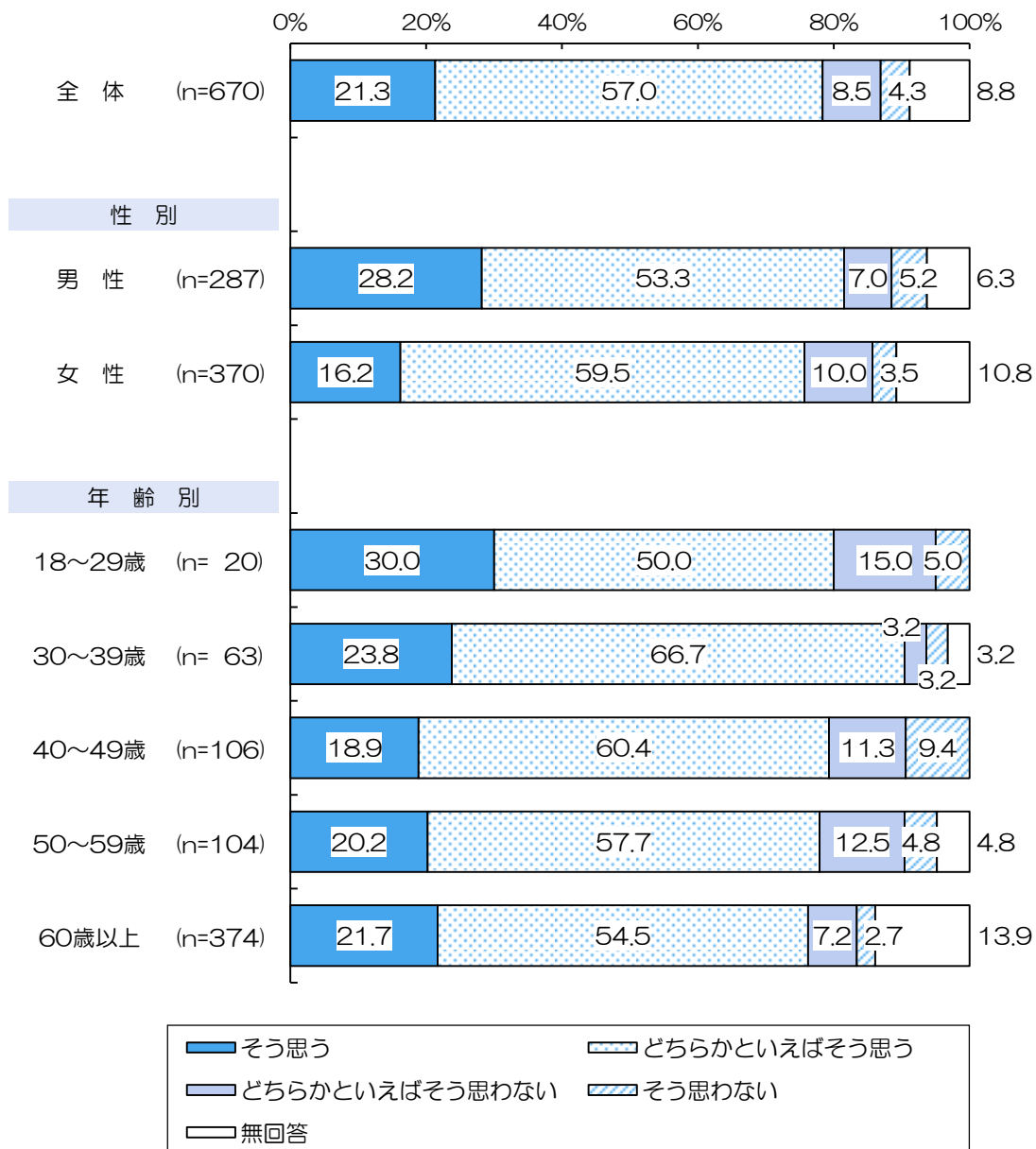
外国人から受けた影響は、「ゴミ出しルールが守られないことにより困ったことがある」が24.6%と最も多く、次いで「外国の文化に興味を持つようになった」が21.6%、「騒音により困ったことがある」が18.2%などとなっています。また、「影響はない」が32.2%となっています。

〈7. 外国人は、日本の言語や文化を身につけるべきだ〉

問39 多文化共生に関する次の意見についてあなたはどのようにお思いますか。

(それぞれ1つを選択)

①外国人は、日本の言語や文化を身につけるべきだ



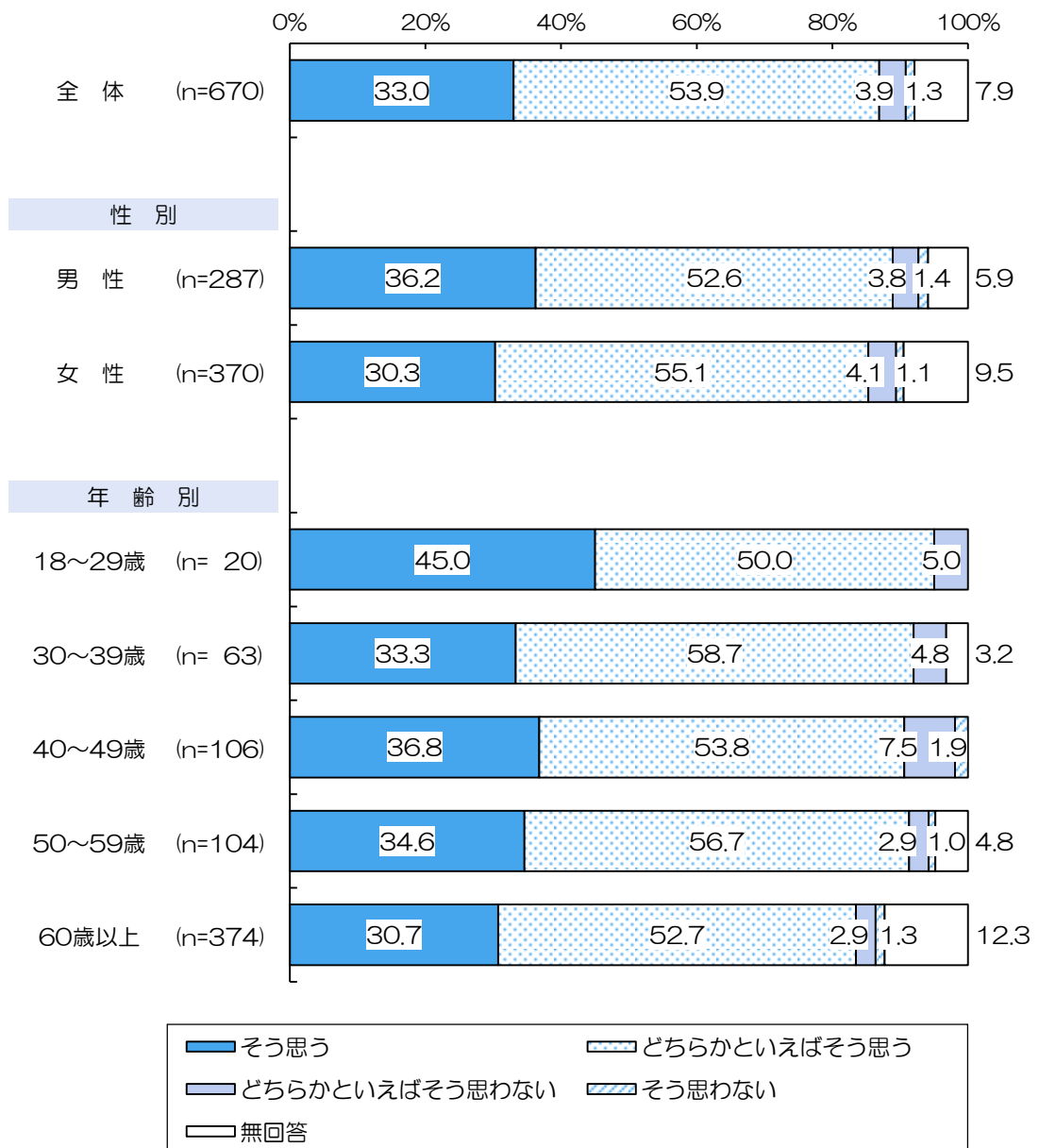
外国人は、日本の言語や文化を身につけるべきだは、「そう思う」が21.3%、「どちらかといえばそう思う」が57.0%、「どちらかといえばそう思わない」が8.5%、「そう思わない」が4.3%となっています。

<8. 外国人は、日本の習慣やルールを学ぶべきだ>

問39 多文化共生に関する次の意見についてあなたはどのように思いますか。

(それぞれ1つを選択)

②外国人は、日本の習慣やルールを学ぶべきだ



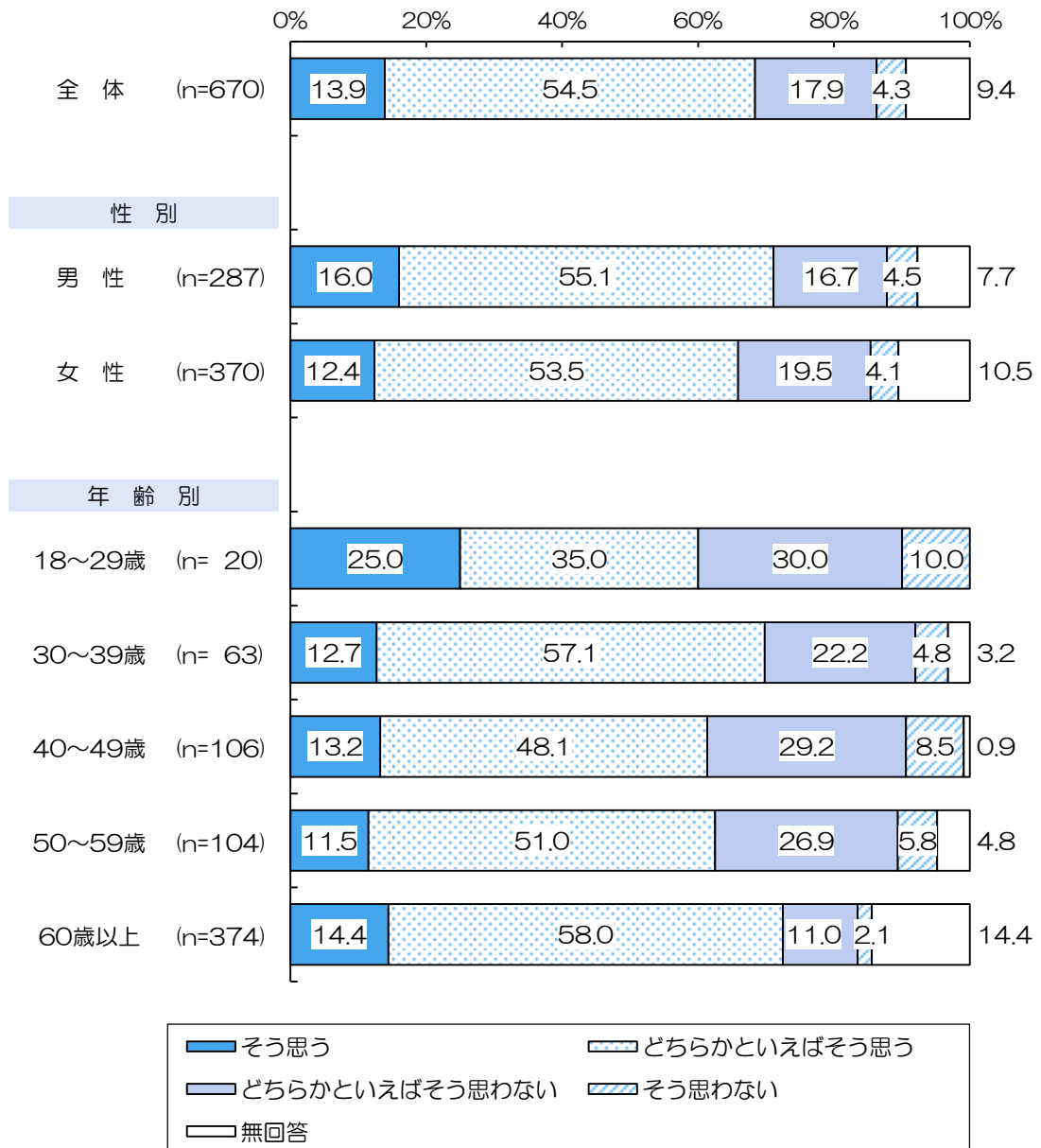
外国人は、日本の習慣やルールを学ぶべきだは、「そう思う」が33.0%、「どちらかといえばそう思う」が53.9%、「どちらかといえばそう思わない」が3.9%、「そう思わない」が1.3%となっています。

〈9. 外国人は、地域の活動に積極的に参加すべきだ〉

問39 多文化共生に関する次の意見についてあなたはどのように思いますか。

(それぞれ1つを選択)

③外国人は、地域の活動に積極的に参加すべきだ



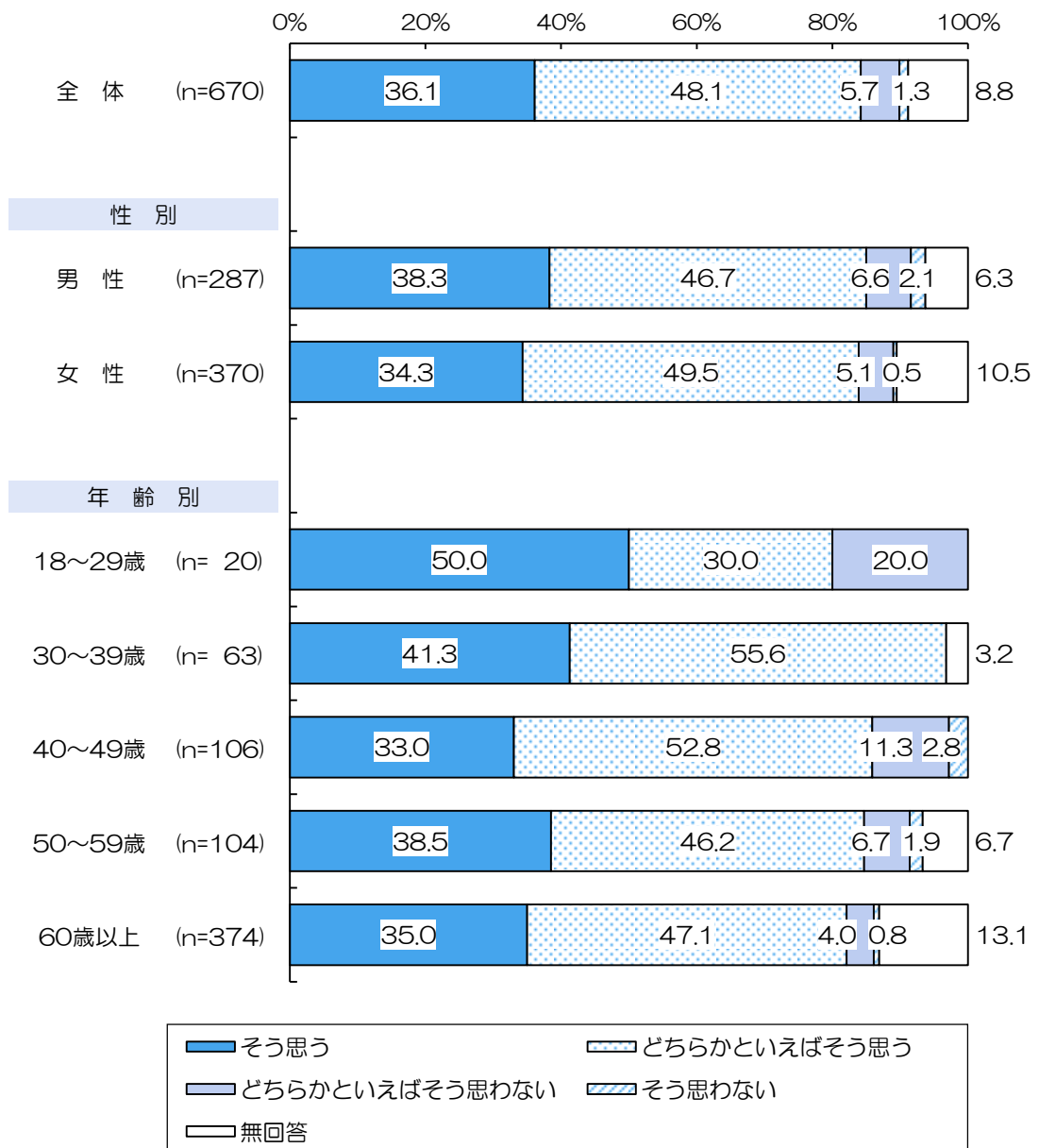
外国人は、地域の活動に積極的に参加すべきだは、「そう思う」が13.9%、「どちらかといえばそう思う」が54.5%、「どちらかといえばそう思わない」が17.9%、「そう思わない」が4.3%となっています。

<10. 行政は、外国人が日本の言語や文化を学べるよう援助すべきだ>

問39 多文化共生に関する次の意見についてあなたはどのように思いますか。

(それぞれ1つを選択)

④ 行政は、外国人が日本の言語や文化を学べるよう援助すべきだ



行政は、外国人が日本の言語や文化を学べるよう援助すべきだは、「そう思う」が36.1%、「どちらかといえばそう思う」が48.1%、「どちらかといえばそう思わない」が5.7%、「そう思わない」が1.3%となっています。

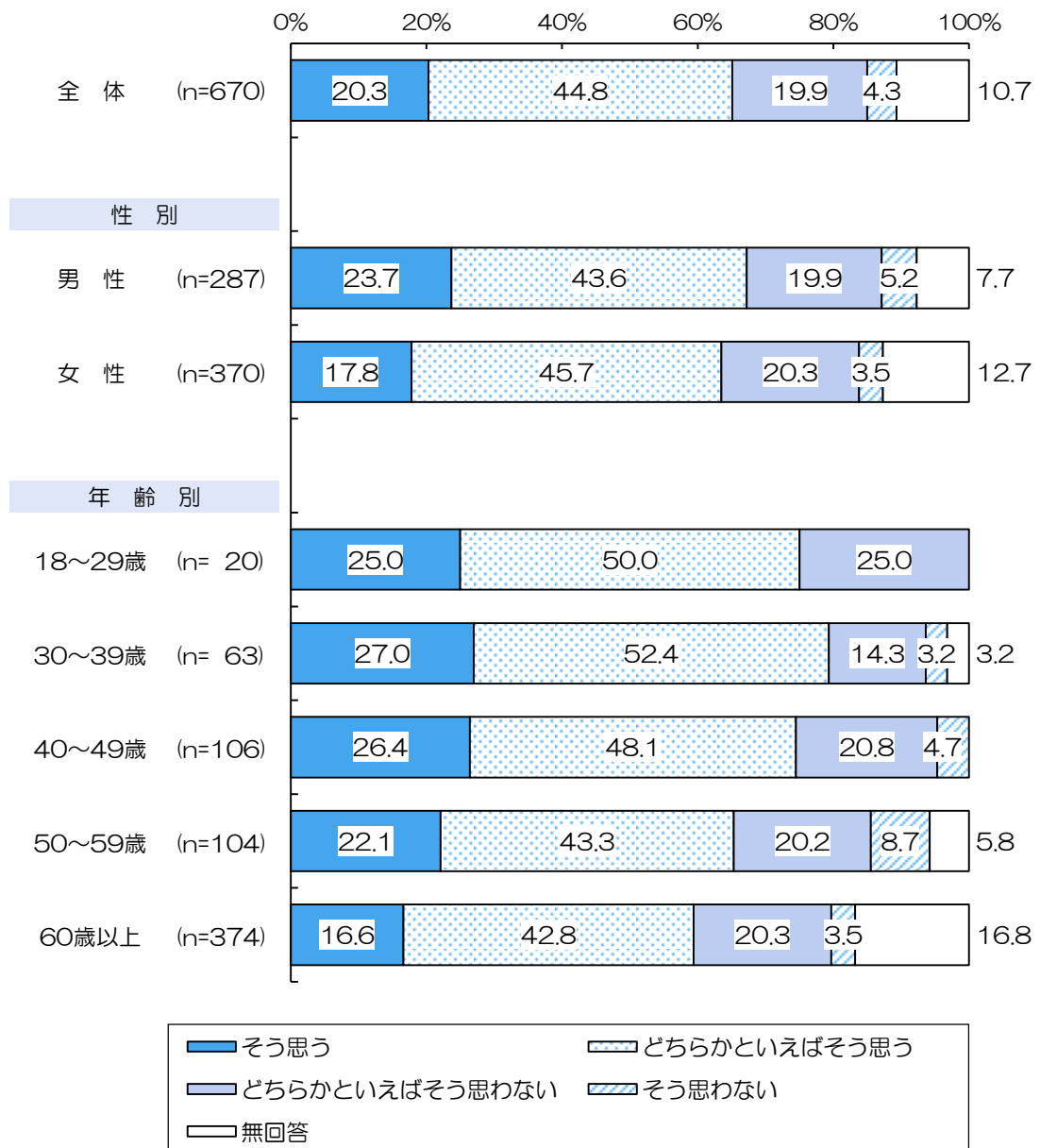
年齢別にみると、「18~29歳」では「そう思う」が50.0%と最も多くなっています。

<11. 行政は、外国人がかれら自身の言語や文化を守れるよう援助すべきだ>

問39 多文化共生に関する次の意見についてあなたはどのように思いますか。

(それぞれ1つを選択)

⑤ 行政は、外国人がかれら自身の言語や文化を守れるよう援助すべきだ



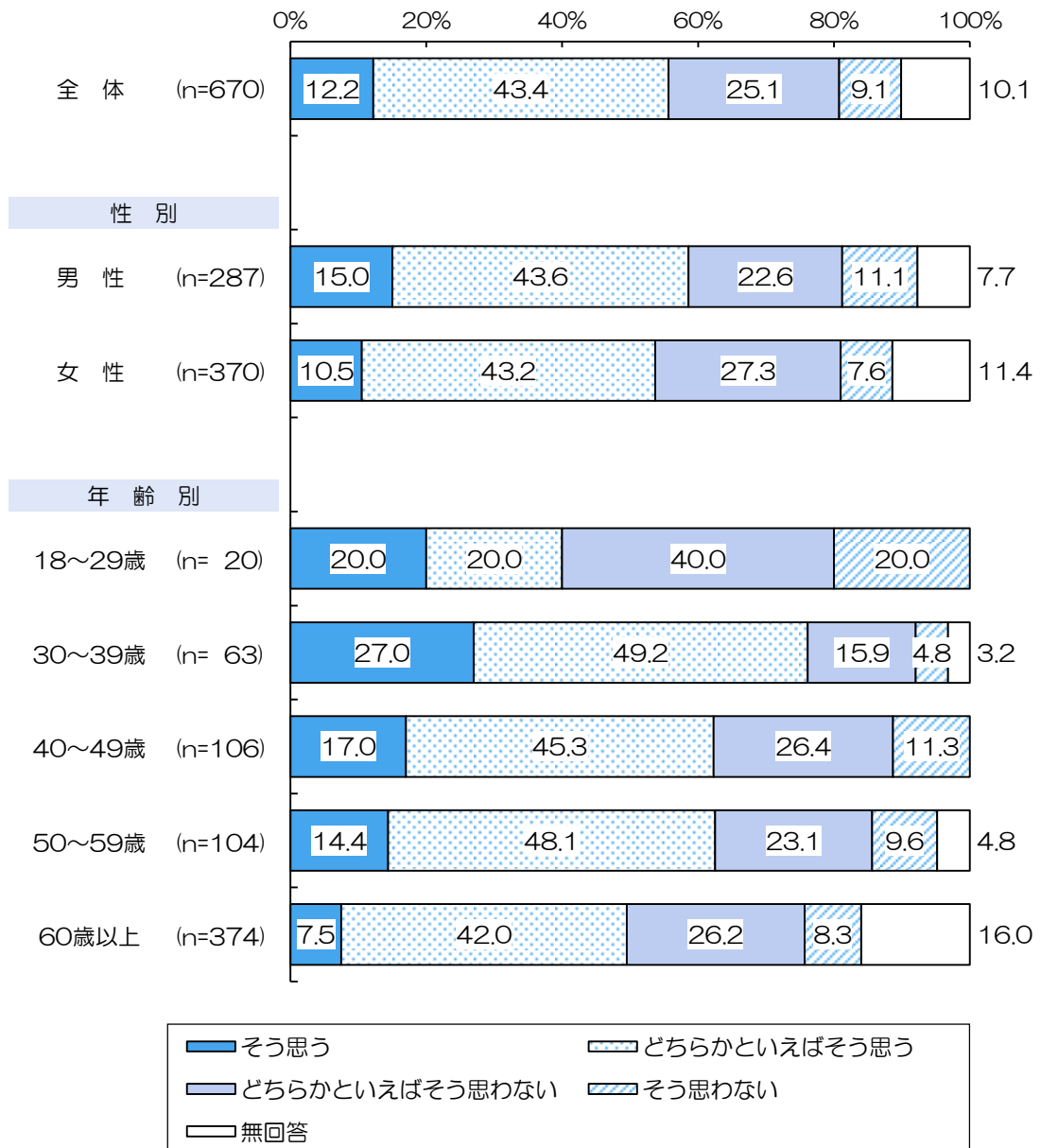
行政は、外国人がかれら自身の言語や文化を守れるよう援助すべきだは、「そう思う」が20.3%、「どちらかといえばそう思う」が44.8%、「どちらかといえばそう思わない」が19.9%、「そう思わない」が4.3%となっています。

<12. 日本人は、地域に住む外国人の言語や文化を学ぶべきだ>

問39 多文化共生に関する次の意見についてあなたはどのように思いますか。

(それぞれ1つを選択)

⑥日本人は、地域に住む外国人の言語や文化を学ぶべきだ

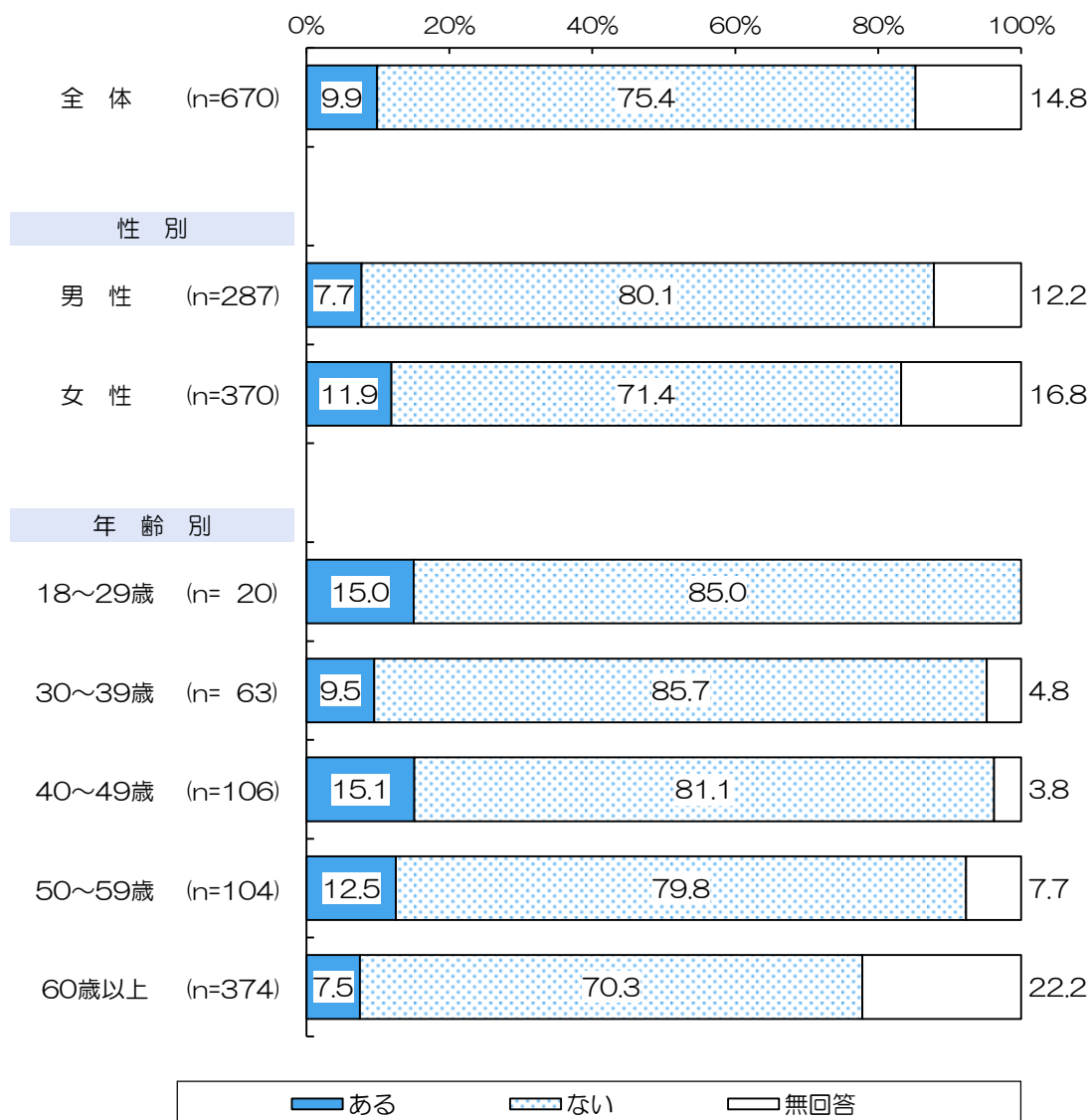


日本人は、地域に住む外国人の言語や文化を学ぶべきだは、「そう思う」が12.2%、「どちらかといえばそう思う」が43.4%、「どちらかといえばそう思わない」が25.1%、「そう思わない」が9.1%となっています。

年齢別にみると、「18~29歳」では「どちらかといえばそう思わない」が40.0%と最も多くなっています。

<13. 外国人を支援する際に困ったこと>

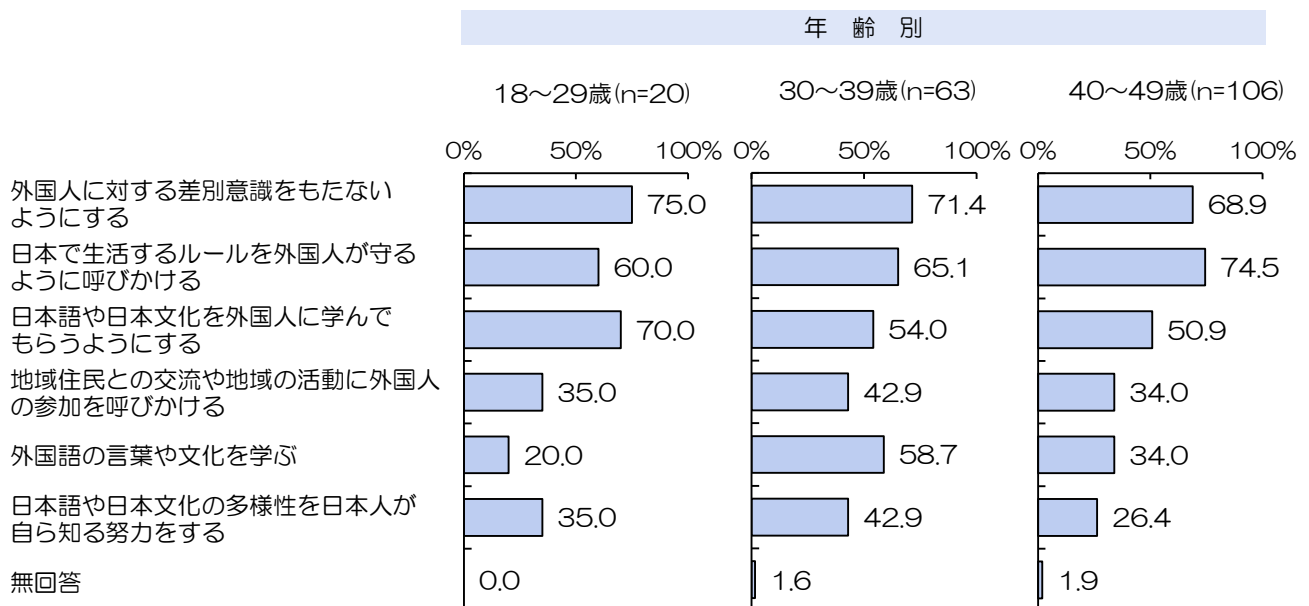
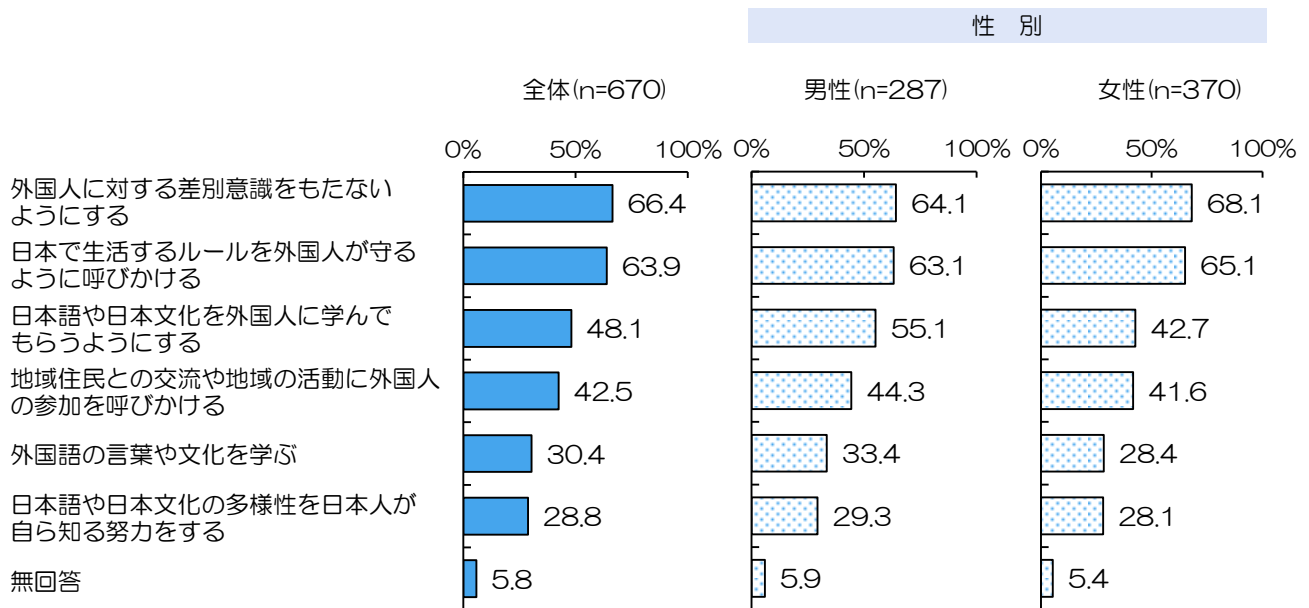
問40 地域で暮らす外国人を支援する際に、困ったことはありますか。(1つを選択)



外国人を支援する際に困ったことは、「ある」が9.9%、「ない」が75.4%となっています。

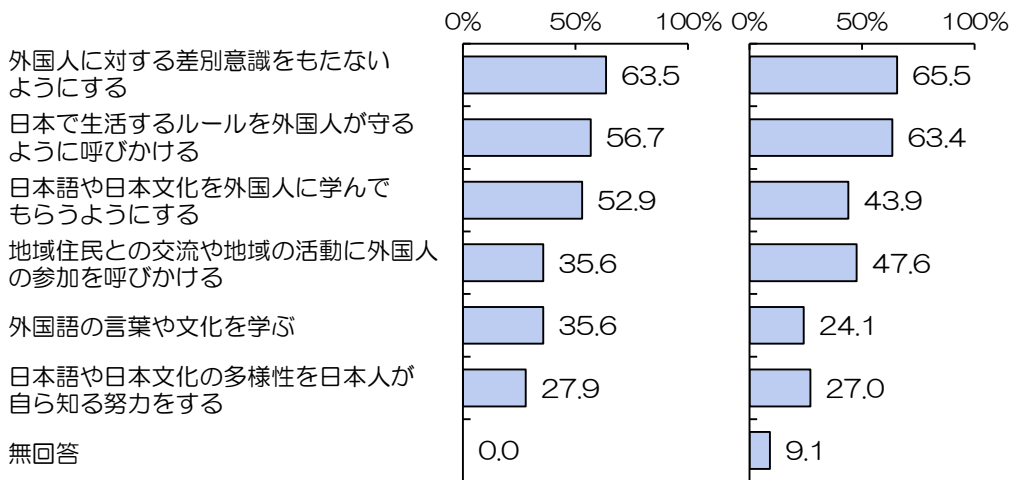
<14. 外国人とともに暮らしやすい社会にするために日本人がすべきこと>

問42 地域を外国人とともに暮らしやすい社会にするため、日本人は何をすべきと思いますか。(あてはまるもの全て選択可)



年 齢 別

50～59歳(n=104) 60歳以上(n=374)

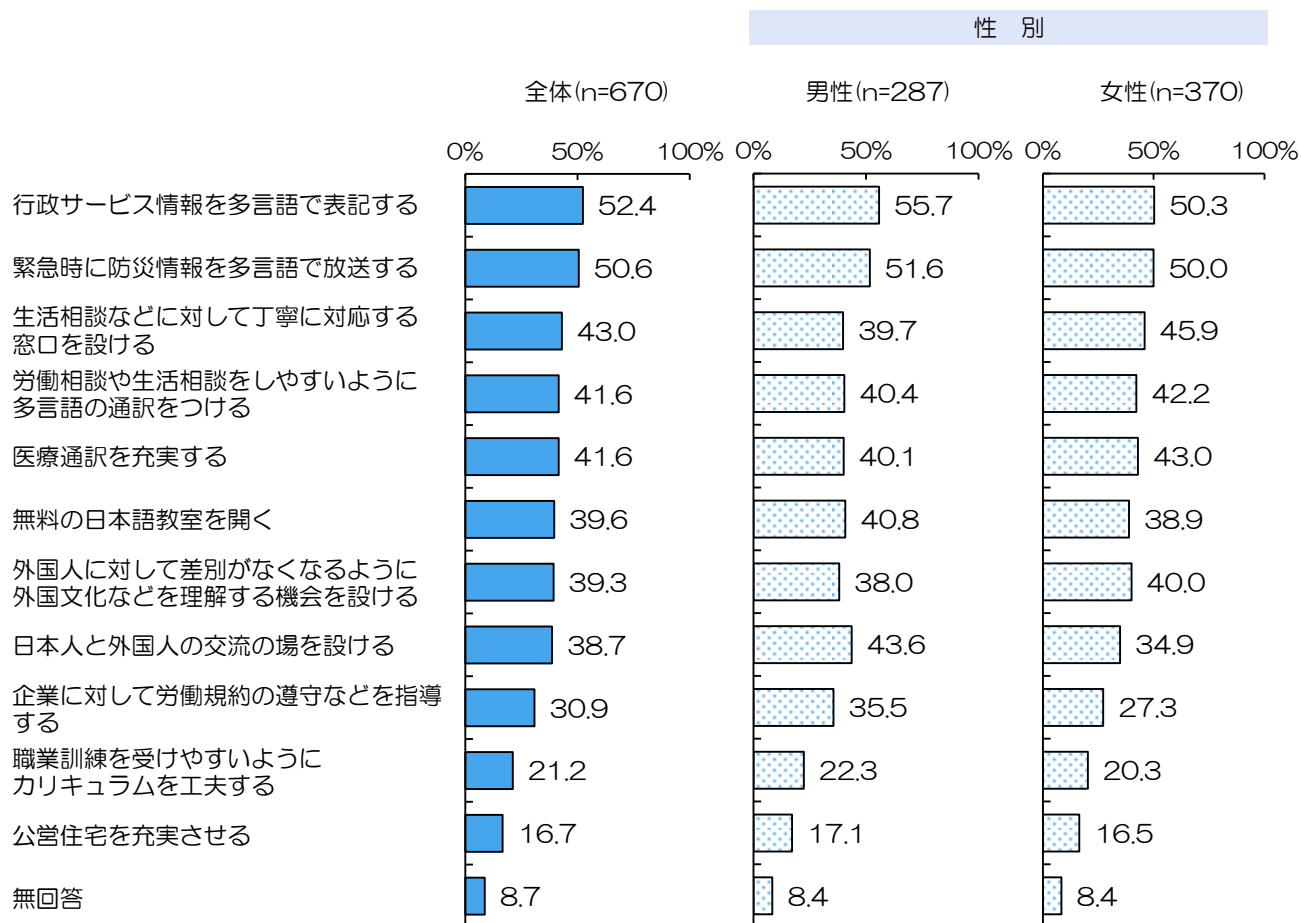


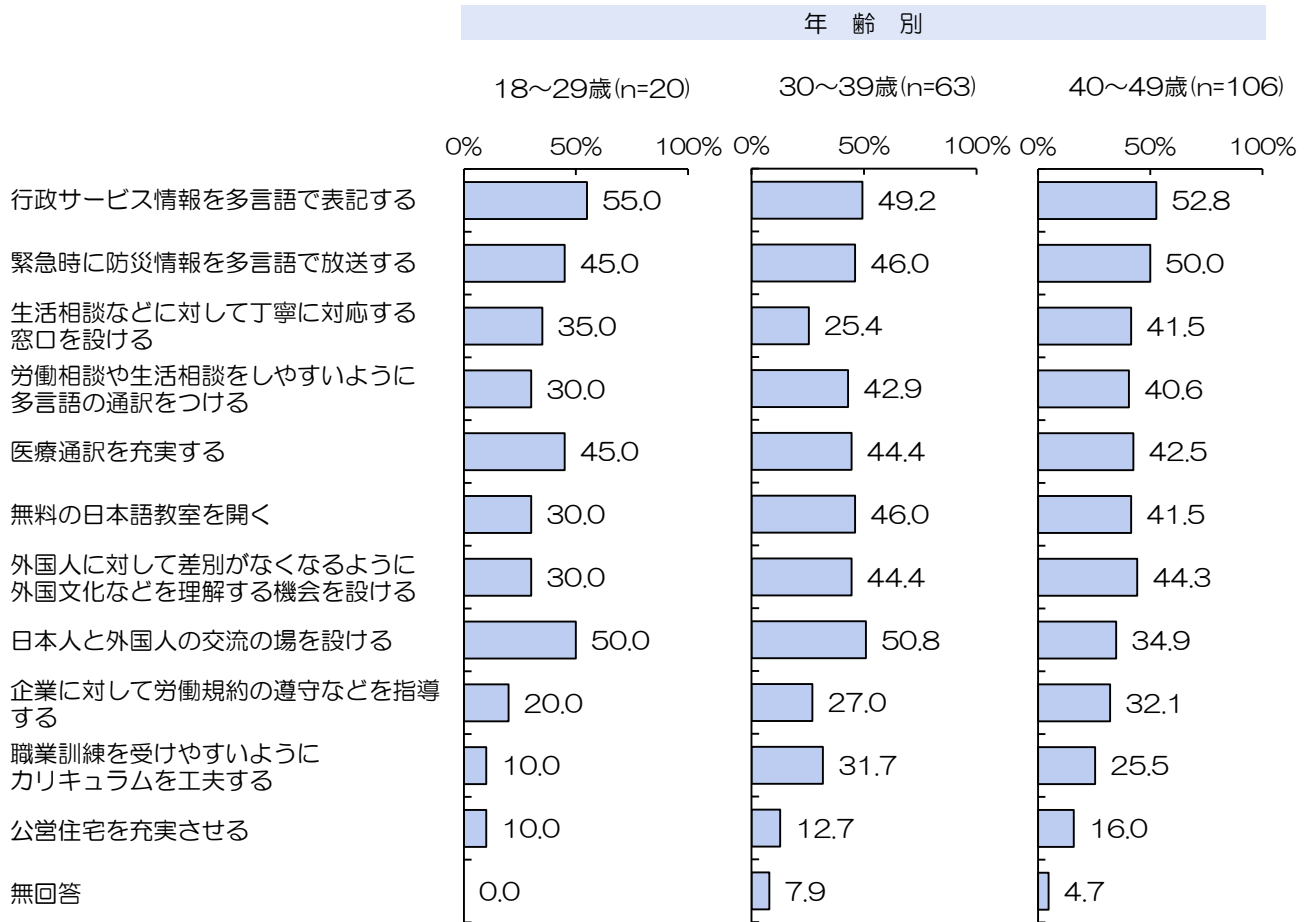
外国人とともに暮らしやすい社会にするために日本人がすべきことは、「外国人に対する差別意識をもたないようにする」が66.4%と最も多く、次いで「日本で生活するルールを外国人が守るように呼びかける」が63.9%、「日本語や日本文化を外国人に学んでもらうようにする」が48.1%などとなっています。

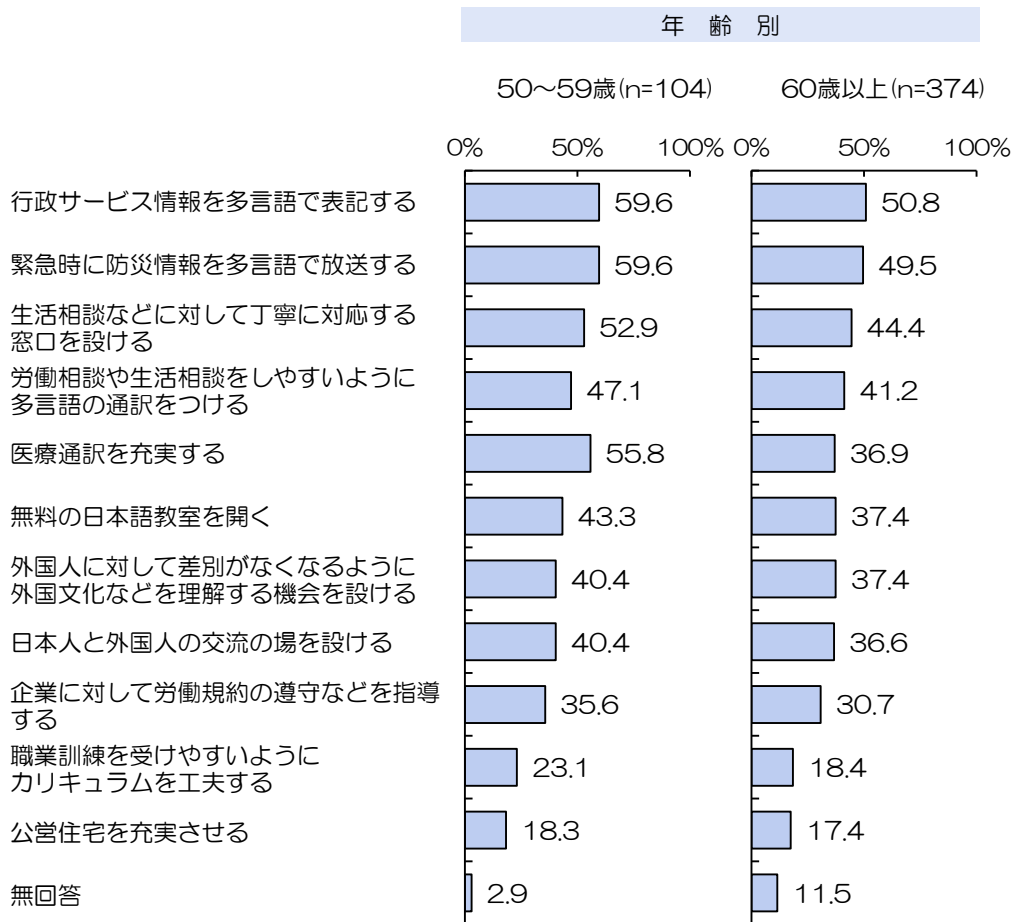
年齢別にみると、“40～49歳”では「日本で生活するルールを外国人が守るように呼びかける」が74.5%と最も多くなっています。

<15. 日本人と外国人が暮らしやすくなるために行政が取り組むべきこと>

問43 日本人と外国人がともに暮らしやすい社会にしていくために、あなたは行政はどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか。(あてはまるもの全て選択可)







日本人と外国人が暮らしやすくなるために行政が取り組むべきことは、「行政サービス情報を多言語で表記する」が52.4%と最も多く、次いで「緊急時に防災情報を多言語で放送する」が50.6%、「生活相談などに対して丁寧に対応する窓口を設ける」が43.0%などとなっています。

年齢別にみると、“30~39歳”では「日本人と外国人の交流の場を設ける」が50.8%と最も多くなっています。